

令和 2 年度 病院経営比較表

都道府県名 山梨県

総務省

- 目次 -

市町村・組合名	病院名	ページ
-	中央病院	2
-	北病院	3
甲府市	甲府病院	4
富士吉田市	国保市立病院	5
都留市	都留市立病院	6
山梨市	牧丘病院	7
大月市	中央病院	8
韮崎市	国保市立病院	9
北杜市	塩川病院	10
北杜市	甲陽病院	11
上野原市	上野原市立病院	12
甲州市	勝沼病院	13
身延町早川町国民健康保険病院一部組合	飯富病院	14
峡南医療センター企業団	市川三郷病院	15
峡南医療センター企業団	富士川病院	16

病院経営比較表(令和2年度)				都道府県名 山梨県
市町村・組合名				
病院名	中央病院			
施設及び業務概況等				
法適用区分		特殊診療機能		
病院区分		不採算地区病院		
建物面積	- m ²	不採算地区中核病院		
診療科数	-	指定病院の状況		
許可公営企業		看護配置		
DPC対象病院	-	経営形態	直営	
		類似区分	500床以上	

特殊診療機能欄 ド...人間ドック 透...人工透析 I...ICU・CCU 未...NICU・未熟児室 訓...運動機能訓練室 ガ...ガン(放射線)診療
 指定病院の状況欄 救...救急告示病院 臨...臨床研修病院 が...がん診療連携拠点病院 感...感染症指定医療機関 へ...へき地医療拠点病院 災...災害拠点病院
 地...地域医療支援病院 特...特定機能病院 輪...病院群輪番制病院

病床利用率・平均在院日数 (%・日)						
区分	病床数	令和2年度	全国平均	類似平均	令和元年度	平成30年度
一般	-	-	67.3	71.4	-	-
療養	-	-	71.4	42.2	-	-
結核	-	-	13.9	17.9	-	-
精神	-	-	59.9	49.3	-	-
感染症	-	-	25.3	25.2	-	-
計	-	-	66.4	69.6	-	-
平均在院日数(一般病床のみ)		-	18.1	12.6	-	-

一日平均患者数・外来入院患者比率 (人・%)			
区分	入院	外来	外来入院患者比率
令和2年度	-	-	-
全国平均	149	352	162.9
類似平均	421	1,002	161.1
対前年度伸率	-	-	-
令和元年度	-	-	-
対前年度伸率	-	-	-
平成30年度	-	-	-

患者1人1日当たり診療収入 (円・%)			
区分	入院	外来	
令和2年度	-	-	-
全国平均	50,452	15,123	
類似平均	70,935	21,795	
対前年度伸率	-	-	-
令和元年度	-	-	-
対前年度伸率	-	-	-
平成30年度	-	-	-

職員1人1日当たり診療収入 (円・%)			
区分	医師	看護部門	
令和2年度	-	-	-
全国平均	272,905	58,694	
類似平均	266,273	69,198	
対前年度伸率	-	-	-
令和元年度	-	-	-
対前年度伸率	-	-	-
平成30年度	-	-	-

薬品使用効率 (%)			
	全国平均	類似平均	
投薬	117.1	-	-
注射	108.3	-	-
計	111.9	-	-

職員1人1日当たり患者数(人)			
区分	入院	外来	
医師	-	-	3.6
看護部門	-	-	0.8
類似平均	3.6	2.5	
類似平均	5.9	4.0	
類似平均	0.8	0.7	
類似平均	1.3	1.1	

100床当たり職員数(人)			
区分	全国平均	類似平均	
医師	22.9	32.1	
看護部門	89.1	109.8	
薬剤部門	4.5	5.7	
事務部門	17.8	19.4	
給食部門	2.9	2.3	
放射線部門	4.3	5.4	
臨床検査部門	5.6	7.2	
その他	14.3	14.4	
全職員	161.4	196.3	

資金不足等の状況	
累積欠損金比率(%)	-
健全化法上の資金不足額(千円)	-
健全化法上の資金不足比率(%)	-
地財法上の資金不足額(千円)	-
地財法上の資金不足比率(%)	-

修正医業収支の状況	
修正医業収支比率(%)	-
修正医業収益(千円)	-

損益計算書 (千円・%)						
区分	令和2年度			令和元年度		
	対前年度増減率	費用 医業収益	全国平均	類似平均	対前年度増減率	平成30年度
総収益	-	-	-	-	-	-
1 医業収益	-	-	-	-	-	-
(1) 入院収益	-	-	-	-	-	-
(2) 外来収益	-	-	-	-	-	-
診療収入計	-	-	-	-	-	-
(3) その他医業収益	-	-	-	-	-	-
(うち他会計負担金)	-	-	-	-	-	-
2 医業外収益	-	-	-	-	-	-
(うち国・都道府県補助金)	-	-	-	-	-	-
(うち他会計補助・負担金)	-	-	-	-	-	-
(うち長期前受金戻入)	-	-	-	-	-	-
(うち資本費繰入収益)	-	-	-	-	-	-
3 特別利益	-	-	-	-	-	-
(うち他会計繰入金)	-	-	-	-	-	-
総費用	-	-	-	-	-	-
1 医業費用	-	-	-	-	-	-
(1) 職員給与費	-	-	62.1	55.8	-	-
(2) 材料費	-	-	25.3	29.8	-	-
(うち薬品費)	-	-	13.5	16.5	-	-
(うち薬品費以外の医薬材料費)	-	-	11.4	13.0	-	-
(3) 減価償却費	-	-	9.5	8.7	-	-
(4) 経費	-	-	22.7	19.7	-	-
(うち委託料)	-	-	12.6	12.6	-	-
(5) 研究研修費	-	-	-	-	-	-
(6) 資産減耗費	-	-	-	-	-	-
2 医業外費用	-	-	-	-	-	-
(うち支払利息)	-	-	1.3	1.2	-	-
3 特別損失	-	-	-	-	-	-
損益	-	-	-	-	-	-
経常損益	-	-	-	-	-	-
純損益	-	-	-	-	-	-
累積欠損金	-	-	-	-	-	-
経常収支比率	-	-	101.9	102.5	-	-
医業収支比率	-	-	83.2	87.1	-	-
他会計繰入金対経常収益比率	-	-	12.3	9.1	-	-
他会計繰入金対医業収益比率	-	-	16.0	11.4	-	-
他会計繰入金対総収益比率	-	-	12.2	8.9	-	-
実質収益対経常費用比率	-	-	89.3	93.2	-	-

区分	職員数(人)		平均給与月額(円)		平均年齢(歳)	
	当該病院	全国平均	当該病院	全国平均	当該病院	類似平均
医師	-	-	1,400,424	-	43.0	40.6
看護師	-	-	484,378	-	40.3	38.4
准看護師	-	-	469,213	-	52.9	54.4
事務職員	-	-	517,057	-	44.8	44.5
医療技術員	-	-	478,447	-	40.4	39.4
その他職員	-	-	417,671	-	50.0	49.8
全職員	-	-	591,022	-	42.2	40.3

他会計からの繰入状況(千円)		
区分	基準額	実績入額
収益勘定繰入	-	-
資本勘定繰入	-	-
計	-	-

不良債務額・不良債務比率の過去3ヵ年推移		
年度	不良債務額(千円)	不良債務比率(%)
令和2年度	-	-
令和元年度	-	-
平成30年度	-	-

備考: 「類似平均」については類似区分(一般病院の500床以上、同400床以上500床未満、同300床以上400床未満、同200床以上300床未満、同100床以上200床未満、同50床以上100床未満、同50床未満、結核病院、精神科病院、建設中)に基づき算出している。
 「不良債務額」、「不良債務比率」、「累積欠損金比率」は病院事業単位で算出し、「健全化法上の資金不足額」、「健全化法上の資金不足比率」、「地財法上の資金不足額」、「地財法上の資金不足比率」は、特別会計単位で算出している。
 薬品使用効率についてはDPC対象病院を除き算出している。
 修正医業収益とは、医業収益からその他医業収益のうちの他会計負担金を除いたもので、修正医業収支比率とは、修正医業収益の医業費用に占める割合をいう。
 平均年齢については、会計年度任用職員を含む。

病院経営比較表(令和2年度)		都道府県名	
		山梨県	
市町村・組合名			
病院名 北病院			
施設及び業務概況等			
法適用区分		特殊診療機能	
病院区分		不採算地区病院	
建物面積	- m ²	不採算地区中核病院	
診療科数	-	指定病院の状況	
許可公営企業		看護配置	
DPC対象病院	-	経営形態	直営
		類似区分	精神病院

特殊診療機能欄 ド...人間ドック 透...人工透析 I...ICU・CCU 未...NICU・未熟児室 訓...運動機能訓練室 ガ...ガン(放射線)診療
 指定病院の状況欄 救...救急告示病院 臨...臨床研修病院 が...がん診療連携拠点病院 感...感染症指定医療機関 へ...へき地医療拠点病院 災...災害拠点病院
 地...地域医療支援病院 特...特定機能病院 輪...病院群輪番制病院

病床利用率・平均在院日数 (%・日)						
区分	病床数	令和2年度	全国平均	類似平均	令和元年度	平成30年度
一般	-	-	67.3	38.9	-	-
療養	-	-	71.4	77.3	-	-
結核	-	-	13.9	0.2	-	-
精神	-	-	59.9	63.0	-	-
感染症	-	-	25.3	-	-	-
計	-	-	66.4	62.6	-	-
平均在院日数(一般病床のみ)		-	18.1	25.1	-	-

一日平均患者数・外来入院患者比率 (人・%)			
区分	入院	外来	外来入院患者比率
令和2年度	-	-	-
全国平均	149	352	162.9
類似平均	162	124	52.7
対前年度伸率	-	-	-
令和元年度	-	-	-
対前年度伸率	-	-	-
平成30年度	-	-	-

患者1人1日当たり診療収入 (円・%)			
区分	入院	外来	
令和2年度	-	-	-
全国平均	50,452	15,123	
類似平均	20,687	8,941	
対前年度伸率	-	-	-
令和元年度	-	-	-
対前年度伸率	-	-	-
平成30年度	-	-	-

職員1人1日当たり診療収入 (円・%)			
区分	医師	看護部門	
令和2年度	-	-	-
全国平均	272,905	58,694	
類似平均	303,182	34,177	
対前年度伸率	-	-	-
令和元年度	-	-	-
対前年度伸率	-	-	-
平成30年度	-	-	-

薬品使用効率 (%)			
	全国平均	類似平均	
投薬	117.1	133.0	
注射	108.3	134.0	
計	111.9	133.3	

職員1人1日当たり患者数(人)			
区分	入院	外来	
医師	-	-	-
看護部門	-	-	-
入院	3.6	11.9	
外来	5.9	6.3	
入院	0.8	1.3	
外来	1.3	0.7	

100床当たり職員数(人)			
区分	全国平均	類似平均	
医師	22.9	6.5	
看護部門	89.1	48.5	
薬剤部門	4.5	1.6	
事務部門	17.8	9.8	
給食部門	2.9	1.6	
放射線部門	4.3	0.5	
臨床検査部門	5.6	1.0	
その他	14.3	9.1	
全職員	161.4	78.6	

資金不足等の状況	
累積欠損金比率(%)	-
健全化法上の資金不足額(千円)	-
健全化法上の資金不足比率(%)	-
地財法上の資金不足額(千円)	-
地財法上の資金不足比率(%)	-

修正医業収支の状況	
修正医業収支比率(%)	-
修正医業収益(千円)	-

損益計算書 (千円・%)						
区分	令和2年度			令和元年度		
	対前年度増減率	費用 医業収益	全国平均	類似平均	対前年度増減率	平成30年度
総収益	-	-	-	-	-	-
1 医業収益	-	-	-	-	-	-
(1) 入院収益	-	-	-	-	-	-
(2) 外来収益	-	-	-	-	-	-
診療収入計	-	-	-	-	-	-
(3) その他医業収益	-	-	-	-	-	-
(うち他会計負担金)	-	-	-	-	-	-
2 医業外収益	-	-	-	-	-	-
(うち国・都道府県補助金)	-	-	-	-	-	-
(うち他会計補助・負担金)	-	-	-	-	-	-
(うち長期前受金戻入)	-	-	-	-	-	-
(うち資本費繰入収益)	-	-	-	-	-	-
3 特別利益	-	-	-	-	-	-
(うち他会計繰入金)	-	-	-	-	-	-
総費用	-	-	-	-	-	-
1 医業費用	-	-	-	-	-	-
(1) 職員給与費	-	-	62.1	104.8	-	-
(2) 材料費	-	-	25.3	8.7	-	-
(うち薬品費)	-	-	13.5	6.1	-	-
(うち薬品費以外の医薬材料費)	-	-	11.4	1.3	-	-
(3) 減価償却費	-	-	9.5	13.5	-	-
(4) 経費	-	-	22.7	33.3	-	-
(うち委託料)	-	-	12.6	18.6	-	-
(5) 研究研修費	-	-	-	-	-	-
(6) 資産減耗費	-	-	-	-	-	-
2 医業外費用	-	-	-	-	-	-
(うち支払利息)	-	-	1.3	2.7	-	-
3 特別損失	-	-	-	-	-	-
損益	-	-	-	-	-	-
経常損益	-	-	-	-	-	-
純損益	-	-	-	-	-	-
累積欠損金	-	-	-	-	-	-
経常収支比率	-	-	101.9	101.4	-	-
医業収支比率	-	-	83.2	62.2	-	-
他会計繰入金対経常収益比率	-	-	12.3	34.2	-	-
他会計繰入金対医業収益比率	-	-	16.0	58.2	-	-
他会計繰入金対総収益比率	-	-	12.2	33.8	-	-
実質収益対経常費用比率	-	-	89.3	66.7	-	-

区分	職員数(人)		平均給与月額(円)		平均年齢(歳)	
	当該病院	当該病院	全国平均	当該病院	全国平均	類似平均
医師	-	-	1,400,424	-	43.0	46.2
看護師	-	-	484,378	-	40.3	45.0
准看護師	-	-	469,213	-	52.9	54.4
事務職員	-	-	517,057	-	44.8	46.2
医療技術員	-	-	478,447	-	40.4	45.0
その他職員	-	-	417,671	-	50.0	52.4
全職員	-	-	591,022	-	42.2	45.9

他会計からの繰入状況(千円)		
区分	基準額	実績入額
収益勘定繰入	-	-
資本勘定繰入	-	-
計	-	-

不良債務額・不良債務比率の過去3ヵ年推移		
年度	不良債務額(千円)	不良債務比率(%)
令和2年度	-	-
令和元年度	-	-
平成30年度	-	-

備考: 「類似平均」については類似区分(一般病院の500床以上、同400床以上500床未満、同300床以上400床未満、同200床以上300床未満、同100床以上200床未満、同50床以上100床未満、同50床未満、結核病院、精神科病院、建設中)に基づき算出している。
 「不良債務額」、「不良債務比率」、「累積欠損金比率」は病院事業単位で算出し、「健全化法上の資金不足額」、「健全化法上の資金不足比率」、「地財法上の資金不足額」、「地財法上の資金不足比率」は、特別会計単位で算出している。
 薬品使用効率についてはDPC対象病院を除き算出している。
 修正医業収益とは、医業収益からその他医業収益のうちの他会計負担金を除いたもので、修正医業収支比率とは、修正医業収益の医業費用に占める割合をいう。
 平均年齢については、会計年度任用職員を含む。

病院経営比較表(令和2年度)				都道府県名 山梨県	
市町村・組合名	甲府市				
病院名	甲府病院				
施設及び業務概況等					
法適用区分	当然財務	特殊診療機能	透未訓カ		
病院区分	一般病院	不採算地区病院	非該当		
建物面積	28,066 m ²	不採算地区中核病院	非該当		
診療科数	31	指定病院の状況	救臨が感災輪		
許可公営企業	許可	看護配置	7:1		
DPC対象病院	対象	経営形態	直営		
		類似区分	400床以上～500床未満		

特殊診療機能欄 ド...人間ドック 透...人工透析 I...ICU・CCU 未...NICU・未熟児室 訓...運動機能訓練室 ガ...ガン(放射線)診療
 指定病院の状況欄 救...救急告示病院 臨...臨床研修病院 が...がん診療連携拠点病院 感...感染症指定医療機関 へ...へき地医療拠点病院 災...災害拠点病院
 地...地域医療支援病院 特...特定機能病院 輪...病院群輪番制病院

病床利用率・平均在院日数 (‰・日)						
区分	病床数	令和2年度	全国平均	類似平均	令和元年度	平成30年度
一般	402	59.8	67.3	68.4	71.9	72.2
療養	-	-	71.4	76.9	-	-
結核	-	-	13.9	12.0	-	-
精神	-	-	59.9	54.6	-	-
感染症	6	11.6	25.3	18.8	3.3	-
計	408	59.1	66.4	67.2	70.9	71.1
平均在院日数(一般病床のみ)		12.3	18.1	12.5	12.7	13.1

一日平均患者数・外来入院患者比率 (人・%)			
区分	入院	外来	外来入院患者比率
令和2年度	241	712	196.6
全国平均	149	352	162.9
類似平均	298	745	168.2
対前年度伸率	-16.6	-7.4	
令和元年度	289	769	175.8
対前年度伸率	-0.3	0.8	
平成30年度	290	763	175.8

患者1人1日当たり診療収入 (円・%)			
区分	入院	外来	
令和2年度	51,701		12,594
全国平均	50,452		15,123
類似平均	59,138		16,938
対前年度伸率	7.1		2.6
令和元年度	48,256		12,274
対前年度伸率	2.2		6.0
平成30年度	47,222		11,582

職員1人1日当たり診療収入 (円・%)			
区分	医師	看護部門	
令和2年度	224,913		52,694
全国平均	272,905		58,694
類似平均	266,603		62,468
対前年度伸率	-8.7		-6.3
令和元年度	246,304		56,259
対前年度伸率	4.2		-0.7
平成30年度	236,267		56,677

薬品使用効率(%)			
	全国平均	類似平均	
投薬	117.1		-
注射	108.3		-
計	111.9		-

職員1人1日当たり患者数(人)			
区分	入院	外来	
医師	2.9	3.6	3.0
	5.8	5.9	5.1
看護部門	0.7	0.8	0.7
	1.4	1.3	1.2

100床当たり職員数(人)			
区分	全国平均	類似平均	
医師	35.5	22.9	27.3
看護部門	83.6	89.1	97.4
薬剤部門	4.9	4.5	5.1
事務部門	21.3	17.8	19.1
給食部門	1.7	2.9	3.3
放射線部門	4.4	4.3	4.9
臨床検査部門	4.9	5.6	6.6
その他	7.8	14.3	13.0
全職員	164.2	161.4	176.8

資金不足等の状況	
累積欠損金比率(%)	181.4
健全化法上の資金不足額(千円)	585,153
健全化法上の資金不足比率(%)	7.9
地財法上の資金不足額(千円)	996,153
地財法上の資金不足比率(%)	13.5

修正医業収支の状況	
修正医業収支比率(%)	83.0
修正医業収益(千円)	6,995,558

損益計算書 (千円・%)							
区分	令和2年度			令和元年度			平成30年度
	対前年度増減率	費用 医業収益	全国平均	類似平均	対前年度増減率		
総収益	8,867,459	0.3			8,838,378	1.7	8,687,119
1 医業収益	7,332,248	-8.9			8,048,118	2.6	7,842,968
(1) 入院収益	4,551,851	-10.9			5,107,834	2.1	5,001,182
(2) 外来収益	2,179,805	-4.6			2,284,232	5.9	2,156,525
診療収入計	6,731,656	-8.9			7,392,066	3.3	7,157,707
(3) その他医業収益	600,592	-8.5			656,052	-4.3	685,261
(うち他会計負担金)	336,690	5.7			318,412	-1.0	321,701
2 医業外収益	1,533,819	94.1			790,260	-6.4	844,151
(うち国・都道府県補助金)	709,885	2842.2			24,128	11.4	21,667
(うち他会計補助・負担金)	744,714	7.4			693,242	-4.9	728,740
(うち長期前受金戻入)	16,670	-21.9			21,339	-23.6	27,920
(うち資本費繰入収益)	-	-			-	-	-
3 特別利益	1,392	-			-	-	-
(うち他会計繰入金)	-	-			-	-	-
総費用	8,955,061	-2.3			9,169,995	-2.2	9,375,841
1 医業費用	8,426,135	-2.8			8,664,624	-2.2	8,862,305
(1) 職員給与費	4,423,210	-2.6	60.3	62.1	4,540,585	-6.1	4,837,339
(2) 材料費	1,617,042	-6.9	22.1	25.3	1,737,613	9.5	1,587,050
(うち薬品費)	802,642	-9.7	10.9	13.5	889,042	6.7	833,186
(うち薬品費以外の医薬材料費)	814,400	-4.0	11.1	11.4	848,571	12.6	753,864
(3) 減価償却費	382,235	-7.4	5.2	9.5	412,921	-13.2	475,584
(4) 経費	1,963,199	0.9	26.8	22.7	1,945,742	1.1	1,924,162
(うち委託料)	1,025,935	-1.4	14.0	12.6	1,040,580	0.3	1,037,635
(5) 研究研修費	13,371	-43.5			23,672	-22.0	30,368
(6) 資産減耗費	27,078	561.9			4,091	-47.6	7,802
2 医業外費用	528,926	4.7			505,371	-1.6	513,536
(うち支払利息)	136,512	-10.0	1.9	1.3	151,651	-8.7	166,100
3 特別損失	-	-			-	-	-
損益	経常損益	-88,994			-331,617		-688,722
	純損益	-87,602			-331,617		-688,722
累積欠損金	13,302,075	0.7			13,214,473	2.6	12,882,856
経常収支比率	99.0		101.9	103.7	96.4		92.7
医業収支比率	87.0		83.2	86.6	92.9		88.5
他会計繰入金対経常収益比率	12.2		12.3	10.2	11.4		12.1
他会計繰入金対医業収益比率	14.7		16.0	12.9	12.6		13.4
他会計繰入金対総収益比率	12.2		12.2	10.1	11.4		12.1
実質収益対経常費用比率	86.9		89.3	93.1	85.4		81.5

区分	職員数(人)		平均給与月額(円)		平均年齢(歳)		
	当該病院	当該病院	全国平均	当該病院	全国平均	類似平均	
医師	61	1,283,555	1,400,424	51.0	43.0	42.6	
看護師	293	384,470	484,378	40.2	40.3	39.5	
准看護師	-	-	469,213	-	52.9	51.8	
事務職員	30	438,344	517,057	45.5	44.8	45.0	
医療技術員	88	353,492	478,447	41.1	40.4	40.0	
その他職員	1	475,417	417,671	63.3	50.0	49.1	
全職員	473	498,781	591,022	43.9	42.2	41.5	

他会計からの繰入状況(千円)		
区分	基準額	実繰入額
収益勘定繰入	1,081,404	1,081,404
資本勘定繰入	605,758	938,597
計	1,687,162	2,020,001

不良債務額・不良債務比率の過去3ヵ年推移		
年度	不良債務額(千円)	不良債務比率(%)
令和2年度	585,153	8.0
令和元年度	1,297,055	16.1
平成30年度	1,319,625	16.8

備考: 「類似平均」については類似区分(一般病院の500床以上、同400床以上500床未満、同300床以上400床未満、同200床以上300床未満、同100床以上200床未満、同50床以上100床未満、同50床未満、結核病院、精神科病院、建設中)に基づき算出している。
 「不良債務額」、「不良債務比率」、「累積欠損金比率」は病院事業単位で算出し、「健全化法上の資金不足額」、「健全化法上の資金不足比率」、「地財法上の資金不足額」、「地財法上の資金不足比率」は、特別会計単位で算出している。
 薬品使用効率についてはDPC対象病院を除き算出している。
 修正医業収益とは、医業収益からその他医業収益のうちの他会計負担金を除いたもので、修正医業収支比率とは、修正医業収益の医業費用に占める割合をいう。
 平均年齢については、会計年度任用職員を含む。

病院経営比較表(令和2年度)				都道府県名 山梨県	
市町村・組合名	富士吉田市				
病院名	国保市立病院				
施設及び業務概況等					
法適用区分	当然財務	特殊診療機能	ド透Iガ		
病院区分	一般病院	不採算地区病院			
建物面積	23,358 m ²	不採算地区中核病院	第2種該当		
診療科数	22	指定病院の状況	救が感災輪		
許可公営企業		看護配置	7:1		
DPC対象病院	対象	経営形態	直営		
		類似区分	300床以上~400床未満		

特殊診療機能欄 ド...人間ドック 透...人工透析 I...ICU・CCU 未...NICU・未熟児室 訓...運動機能訓練室 ガ...ガン(放射線)診療
 指定病院の状況欄 救...救急告示病院 臨...臨床研修病院 が...がん診療連携拠点病院 感...感染症指定医療機関 へ...へき地医療拠点病院 災...災害拠点病院
 地...地域医療支援病院 特...特定機能病院 輪...病院群輪番制病院

病床利用率・平均在院日数 (‰・日)						
区分	病床数	令和2年度	全国平均	類似平均	令和元年度	平成30年度
一般	256	66.5	67.3	66.8	82.4	80.7
療養	50	39.9	71.4	53.9	27.4	37.2
結核	-	-	13.9	12.9	-	-
精神	-	-	59.9	58.4	-	-
感染症	4	60.5	25.3	34.6	0.5	-
計	310	62.1	66.4	65.7	72.5	72.6
平均在院日数(一般病床のみ)		10.0	18.1	13.6	11.8	10.0

一日平均患者数・外来入院患者比率 (人・%)			
区分	入院	外来	外来入院患者比率
令和2年度	193	596	206.1
全国平均	149	352	162.9
類似平均	218	543	166.8
対前年度伸率	-14.2	-9.1	
令和元年度	225	656	191.4
対前年度伸率	-	4.1	
平成30年度	225	630	187.0

患者1人1日当たり診療収入 (円・%)			
区分	入院	外来	
令和2年度	54,391		14,280
全国平均	50,452		15,123
類似平均	52,314		14,720
対前年度伸率	4.7		5.6
令和元年度	51,962		13,528
対前年度伸率	4.5		1.1
平成30年度	49,712		13,376

職員1人1日当たり診療収入 (円・%)			
区分	医師	看護部門	
令和2年度	366,855		59,127
全国平均	272,905		58,694
類似平均	275,365		56,918
対前年度伸率	-3.8		-8.0
令和元年度	381,222		64,235
対前年度伸率	-0.8		8.8
平成30年度	384,424		59,048

薬品使用効率(%)			
投薬	全国平均	類似平均	
	117.1		112.7
注射	108.3		109.3
計	111.9		109.9

職員1人1日当たり患者数(人)			
区分	入院	全国平均	類似平均
医師	4.4	3.6	3.6
	9.0	5.9	6.0
看護部門	0.7	0.8	0.7
	1.5	1.3	1.2

100床当たり職員数(人)			
区分	全国平均	類似平均	
医師	14.2	22.9	22.9
看護部門	88.1	89.1	92.2
薬剤部門	4.5	4.5	4.7
事務部門	16.8	17.8	18.5
給食部門	1.3	2.9	2.7
放射線部門	4.5	4.3	4.5
臨床検査部門	6.8	5.6	6.0
その他	13.5	14.3	14.4
全職員	149.7	161.4	166.0

資金不足等の状況	
累積欠損金比率(%)	15.8
健全化法上の資金不足額(千円)	-
健全化法上の資金不足比率(%)	-
地財法上の資金不足額(千円)	-
地財法上の資金不足比率(%)	-

修正医業収支の状況	
修正医業収支比率(%)	81.1
修正医業収益(千円)	6,208,633

区分	令和2年度				令和元年度			
	対前年度増減率	費用 医業収益	全国平均	類似平均	対前年度増減率	平成30年度		
総収益	7,917,578	2.0			7,764,124	3.5	7,504,905	
1 医業収益	6,321,959	-7.8			6,858,615	3.8	6,608,316	
(1) 入院収益	3,822,953	-10.5			4,271,866	4.6	4,083,724	
(2) 外来収益	2,068,744	-2.8			2,128,844	3.6	2,055,143	
診療収入計	5,891,697	-8.0			6,400,710	4.3	6,138,867	
(3) その他医業収益	430,262	-6.0			457,905	-2.5	469,449	
(うち他会計負担金)	113,326	-			113,326	-	113,326	
2 医業外収益	1,466,905	87.3			783,061	0.7	777,524	
(うち国・都道府県補助金)	603,055	53888.8			1,117	89.0	591	
(うち他会計補助・負担金)	577,747	18.2			488,661	1.1	483,291	
(うち長期前受金戻入)	237,578	-10.0			264,112	3.5	255,162	
(うち資本費繰入収益)	-	-			-	-	-	
3 特別利益	128,714	5.1			122,448	2.8	119,065	
(うち他会計繰入金)	-	-			-	-	-	
総費用	8,064,791	1.9			7,917,070	2.8	7,703,718	
1 医業費用	7,657,211	1.2			7,565,736	2.5	7,381,684	
(1) 職員給与費	4,231,661	5.8	66.9	62.1	3,998,779	2.2	3,911,128	
(2) 材料費	1,494,082	-8.0	23.6	25.3	1,623,787	3.7	1,566,507	
(うち薬品費)	763,421	2.5	12.1	13.5	745,029	0.2	743,798	
(うち薬品費以外の医薬材料費)	726,136	-16.9	11.5	11.4	873,591	7.1	816,040	
(3) 減価償却費	476,228	-6.7	7.5	9.5	510,189	2.9	495,670	
(4) 経費	1,428,398	1.0	22.6	22.7	1,413,586	1.9	1,387,427	
(うち委託料)	882,273	-1.4	14.0	12.6	895,200	3.5	864,861	
(5) 研究研修費	17,389	-5.9			18,484	-6.5	19,778	
(6) 資産減耗費	9,453	937.7			911	-22.4	1,174	
2 医業外費用	407,580	16.0			351,334	9.1	322,034	
(うち支払利息)	64,610	-8.8	1.0	1.3	70,806	-7.3	76,400	
3 特別損失	-	-			-	-	-	
損益	経常損益	-275,927			-275,394		-317,878	
	純損益	-147,213			-152,946		-198,813	
累積欠損金	1,000,242	17.3			853,029	21.8	700,083	
経常収支比率	96.6		101.9	101.7	96.5		95.9	
医業収支比率	82.6		83.2	82.8	90.7		89.5	
他会計繰入金対経常収益比率	8.9		12.3	11.5	7.9		8.1	
他会計繰入金対医業収益比率	10.9		16.0	15.0	8.8		9.0	
他会計繰入金対総収益比率	8.7		12.2	11.3	7.8		7.9	
実質収益対経常費用比率	88.0		89.3	90.0	88.9		88.1	

区分	職員数(人)	平均給与月額(円)		平均年齢(歳)		
	当該病院	当該病院	全国平均	当該病院	全国平均	類似平均
医師	44	1,603,566	1,400,424	44.1	43.0	43.4
看護師	231	487,546	484,378	38.1	40.3	40.0
准看護師	-	-	469,213	-	52.9	53.9
事務職員	35	438,429	517,057	40.3	44.8	44.3
医療技術員	88	464,957	478,447	40.1	40.4	39.6
その他職員	-	-	417,671	51.0	50.0	49.7
全職員	398	601,612	591,022	39.8	42.2	41.9

他会計からの繰入状況(千円)		
区分	基準額	実績繰入額
収益勘定繰入	899,169	691,073
資本勘定繰入	186,965	186,965
計	1,086,134	878,038

不良債務額・不良債務比率の過去3ヵ年推移		
年度	不良債務額(千円)	不良債務比率(%)
令和2年度	-	-
令和元年度	-	-
平成30年度	-	-

備考: 「類似平均」については類似区分(一般病院の500床以上、同400床以上500床未満、同300床以上400床未満、同200床以上300床未満、同100床以上200床未満、同50床以上100床未満、同50床未満、結核病院、精神科病院、建設中)に基づき算出している。
 「不良債務額」、「不良債務比率」、「累積欠損金比率」は病院事業単位で算出し、「健全化法上の資金不足額」、「健全化法上の資金不足比率」、「地財法上の資金不足額」、「地財法上の資金不足比率」は、特別会計単位で算出している。
 薬品使用効率についてはDPC対象病院を除き算出している。
 修正医業収益とは、医業収益からその他医業収益のうちの他会計負担金を除いたもので、修正医業収支比率とは、修正医業収益の医業費用に占める割合をいう。
 平均年齢については、会計年度任用職員を含む。

病院経営比較表(令和2年度)				都道府県名 山梨県	
市町村・組合名	都留市				
病院名	都留市立病院				
施設及び業務概況等					
法適用区分	当然財務	特殊診療機能	ド透訓		
病院区分	一般病院	不採算地区病院	第2種該当		
建物面積	8,359 m ²	不採算地区中核病院	第2種該当		
診療科数	14	指定病院の状況	救災地輪		
許可公営企業		看護配置	10:1		
DPC対象病院	-	経営形態	直営		
		類似区分	100床以上~200床未満		

特殊診療機能欄 ド...人間ドック 透...人工透析 I...ICU・CCU 未...NICU・未熟児室 訓...運動機能訓練室 ガ...ガン(放射線)診療
 指定病院の状況欄 救...救急告示病院 臨...臨床研修病院 が...がん診療連携拠点病院 感...感染症指定医療機関 へ...へき地医療拠点病院 災...災害拠点病院
 地...地域医療支援病院 特...特定機能病院 輪...病院群輪番制病院

病床利用率・平均在院日数 (％・日)						
区分	病床数	令和2年度	全国平均	類似平均	令和元年度	平成30年度
一般	140	55.5	67.3	64.7	56.9	53.1
療養	-	-	71.4	74.9	-	-
結核	-	-	13.9	16.5	-	-
精神	-	-	59.9	63.0	-	-
感染症	-	-	25.3	21.2	-	-
計	140	55.5	66.4	65.9	56.9	53.1
平均在院日数(一般病床のみ)		12.7	18.1	18.6	11.9	11.7

一日平均患者数・外来入院患者比率 (人・%)			
区分	入院	外来	外来入院患者比率
令和2年度	78	338	348.5
全国平均	149	352	162.9
類似平均	98	244	172.7
対前年度伸率	-2.5	-5.8	
令和元年度	80	359	357.2
対前年度伸率	8.1	2.3	
平成30年度	74	351	381.6

患者1人1日当たり診療収入 (円・%)			
区分	入院	外来	
令和2年度	43,184		9,331
全国平均	50,452		15,123
類似平均	32,757		9,951
対前年度伸率		5.0	1.7
令和元年度	41,138		9,173
対前年度伸率		4.1	-2.0
平成30年度	39,512		9,359

職員1人1日当たり診療収入 (円・%)			
区分	医師	看護部門	
令和2年度	245,869		48,241
全国平均	272,905		58,694
類似平均	290,238		49,261
対前年度伸率	-8.0		-16.0
令和元年度	267,176		57,441
対前年度伸率	1.1		4.1
平成30年度	264,380		55,177

薬品使用効率(%)			
区分	全国平均	類似平均	
投薬	100.0	117.1	116.5
注射	100.0	108.3	108.2
計	100.0	111.9	111.1

職員1人1日当たり患者数(人)			
区分	入院	全国平均	類似平均
医師	3.2	3.6	5.8
	外来	11.3	5.9
看護部門	0.6	0.8	1.0
	外来	2.2	1.3

100床当たり職員数(人)			
区分	全国平均	類似平均	
医師	54.3	22.9	16.0
看護部門	87.1	89.1	71.6
薬剤部門	2.9	4.5	3.3
事務部門	17.9	17.8	16.8
給食部門	0.7	2.9	3.0
放射線部門	3.6	4.3	3.4
臨床検査部門	5.0	5.6	4.4
その他	10.0	14.3	14.9
全職員	181.4	161.4	133.4

資金不足等の状況	
累積欠損金比率(%)	36.2
健全化法上の資金不足額(千円)	-
健全化法上の資金不足比率(%)	-
地財法上の資金不足額(千円)	-
地財法上の資金不足比率(%)	-

修正医業収支の状況	
修正医業収支比率(%)	77.6
修正医業収益(千円)	2,223,231

損益計算書 (千円・%)							
区分	令和2年度			令和元年度			平成30年度
	対前年度増減率	費用 医業収益	全国平均	類似平均	対前年度増減率		
総収益	3,342,889	6.6			3,136,270	16.3	2,697,311
1 医業収益	2,249,679	-0.4			2,258,518	6.4	2,123,651
(1) 入院収益	1,225,335	2.1			1,199,877	11.9	1,072,082
(2) 外来収益	922,819	-3.4			955,696	-1.4	969,197
診療収入計	2,148,154	-0.3			2,155,573	5.6	2,041,279
(3) その他医業収益	101,525	-1.4			102,945	25.0	82,372
(うち他会計負担金)	26,448	7.3			24,643	96.8	12,521
2 医業外収益	1,093,210	25.0			874,885	52.5	573,660
(うち国・都道府県補助金)	147,347	459.0			26,359	4.7	25,179
(うち他会計補助・負担金)	427,081	69.7			251,718	171.9	92,561
(うち長期前受金戻入)	70,587	24.6			56,647	27.7	44,345
(うち資本費繰入収益)	-	-			-	-	-
3 特別利益	-	-			2,867	-	-
(うち他会計繰入金)	-	-			-	-	-
総費用	3,482,434	4.1			3,344,974	2.9	3,250,976
1 医業費用	2,865,341	4.0			2,754,231	3.3	2,665,540
(1) 職員給与費	1,642,936	20.8	73.0	62.1	1,360,004	2.3	1,329,178
(2) 材料費	418,876	-9.6	18.6	25.3	463,498	-1.0	468,325
(うち薬品費)	146,875	-35.2	6.5	13.5	226,489	0.9	224,387
(うち薬品費以外の医薬材料費)	253,014	6.8	11.2	11.4	237,009	-2.8	243,938
(3) 減価償却費	291,156	17.3	12.9	9.5	248,157	11.0	223,633
(4) 経費	503,572	-25.3	22.4	22.7	674,139	6.4	633,791
(うち委託料)	304,227	-1.9	13.5	12.6	310,199	1.2	306,506
(5) 研究研修費	2,535	-26.5			3,449	-2.4	3,535
(6) 資産減耗費	6,266	25.7			4,984	-29.6	7,078
2 医業外費用	617,073	4.5			590,490	0.9	585,135
(うち支払利息)	6,279	-9.4	0.3	1.3	6,931	-31.3	10,092
3 特別損失	20	-92.1			253	-15.9	301
損益	経常損益	-139,525			-211,318		-553,364
	純損益	-139,545			-208,704		-553,665
累積欠損金	815,440	20.6			675,896	44.7	467,191
経常収支比率	96.0		101.9	100.3	93.7		83.0
医業収支比率	78.5		83.2	79.7	82.0		79.7
他会計繰入金対経常収益比率	13.6		12.3	15.5	8.8		3.9
他会計繰入金対医業収益比率	20.2		16.0	20.8	12.2		4.9
他会計繰入金対総収益比率	13.6		12.2	15.6	8.8		3.9
実質収益対経常費用比率	83.0		89.3	84.8	85.4		79.7

区分	職員数(人)	平均給与月額(円)	平均年齢(歳)		
	当該病院	当該病院	全国平均	当該病院	類似平均
医師	18	1,438,847	1,400,424	45.8	43.0
看護師	91	472,186	484,378	36.2	40.3
准看護師	3	579,056	469,213	53.7	52.9
事務職員	14	519,905	517,057	44.6	44.8
医療技術員	31	450,030	478,447	40.6	40.4
その他職員	1	400,500	417,671	51.9	50.0
全職員	158	584,473	591,022	41.3	42.2

他会計からの繰入状況(千円)		
区分	基準額	実績繰入額
収益勘定繰入	441,883	453,529
資本勘定繰入	78,247	78,247
計	520,130	531,776

不良債務額・不良債務比率の過去3ヵ年推移		
年度	不良債務額(千円)	不良債務比率(%)
令和2年度	-	-
令和元年度	-	-
平成30年度	-	-

備考: 「類似平均」については類似区分(一般病院の500床以上、同400床以上500床未満、同300床以上400床未満、同200床以上300床未満、同100床以上200床未満、同50床以上100床未満、同50床未満、結核病院、精神科病院、建設中)に基づき算出している。
 「不良債務額」、「不良債務比率」、「累積欠損金比率」は病院事業単位で算出し、「健全化法上の資金不足額」、「健全化法上の資金不足比率」、「地財法上の資金不足額」、「地財法上の資金不足比率」は、特別会計単位で算出している。
 薬品使用効率についてはDPC対象病院を除き算出している。
 修正医業収益とは、医業収益からその他医業収益のうちの他会計負担金を除いたもので、修正医業収支比率とは、修正医業収益の医業費用に占める割合をいう。
 平均年齢については、会計年度任用職員を含む。

病院経営比較表(令和2年度)				都道府県名 山梨県
市町村・組合名	山梨市			
病院名	牧丘病院			
施設及び業務概況等				
法適用区分	当然財務	特殊診療機能		
病院区分	一般病院	不採算地区病院	第2種該当	
建物面積	1,458 m ²	不採算地区中核病院		
診療科数	3	指定病院の状況	救 輪	
許可公営企業		看護配置	10:1	
DPC対象病院	-	経営形態	指定管理者(利用料金制)	
		類似区分	50床未満	

特殊診療機能欄 ド...人間ドック 透...人工透析 I...ICU・CCU 未...NICU・未熟児室 訓...運動機能訓練室 ガ...ガン(放射線)診療
 指定病院の状況欄 救...救急告示病院 臨...臨床研修病院 が...がん診療連携拠点病院 感...感染症指定医療機関 へ...へき地医療拠点病院 災...災害拠点病院
 地...地域医療支援病院 特...特定機能病院 輪...病院群輪番制病院

病床利用率・平均在院日数 (％・日)						
区分	病床数	令和2年度	全国平均	類似平均	令和元年度	平成30年度
一般	30	50.6	67.3	55.5	57.2	58.2
療養	-	-	71.4	58.4	-	-
結核	-	-	13.9	-	-	-
精神	-	-	59.9	-	-	-
感染症	-	-	25.3	-	-	-
計	30	50.6	66.4	55.7	57.2	58.2
平均在院日数(一般病床のみ)		18.3	18.1	22.4	16.5	17.0

一日平均患者数・外来入院患者比率 (人・％)			
区分	入院	外来	外来入院患者比率
令和2年度	15	50	264.0
全国平均	149	352	162.9
類似平均	21	78	260.7
対前年度伸率	-11.8	-18.0	
令和元年度	17	61	284.8
対前年度伸率	-	1.7	
平成30年度	17	60	276.6

患者1人1日当たり診療収入 (円・％)			
区分	入院	外来	
令和2年度	-	-	-
全国平均	50,452	15,123	
類似平均	23,615	7,608	
対前年度伸率	-	-	-
令和元年度	-	-	-
対前年度伸率	-	-	-
平成30年度	-	-	-

職員1人1日当たり診療収入 (円・％)			
区分	医師	看護部門	
令和2年度	-	-	-
全国平均	272,905	58,694	
類似平均	227,033	35,867	
対前年度伸率	-	-	-
令和元年度	-	-	-
対前年度伸率	-	-	-
平成30年度	-	-	-

薬品使用効率(％) 全国平均 類似平均			
投薬		117.1	122.6
注射	-	108.3	117.5
計	-	111.9	119.6

職員1人1日当たり患者数(人) 全国平均 類似平均				
医師	入院	3.8	3.6	5.2
	外来	10.0	5.9	13.6
看護部門	入院	0.7	0.8	0.8
	外来	1.7	1.3	2.2

100床当たり職員数(人) 全国平均 類似平均			
医師	13.3	22.9	16.8
看護部門	76.7	89.1	75.7
薬剤部門	-	4.5	3.9
事務部門	-	17.8	19.9
給食部門	-	2.9	5.2
放射線部門	-	4.3	3.8
臨床検査部門	3.3	5.6	4.8
その他	-	14.3	16.2
全職員	93.3	161.4	146.4

資金不足等の状況	
累積欠損金比率(％)	-
健全化法上の資金不足額(千円)	-
健全化法上の資金不足比率(％)	-
地財法上の資金不足額(千円)	-
地財法上の資金不足比率(％)	-

修正医業収支の状況	
修正医業収支比率(％)	-
修正医業収益(千円)	-

損益計算書 (千円・％)							
区分	令和2年度			令和元年度			平成30年度
	対前年度増減率	費用 医業収益	全国平均	類似平均	対前年度増減率		
総収益	19,410	-2.1			19,825	1.2	19,585
1 医業収益	-	-			-	-	-
(1) 入院収益	-	-			-	-	-
(2) 外来収益	-	-			-	-	-
診療収入計	-	-			-	-	-
(3) その他医業収益	-	-			-	-	-
(うち他会計負担金)	-	-			-	-	-
2 医業外収益	19,410	-2.1			19,825	1.2	19,585
(うち国・都道府県補助金)	-	-			-	-	-
(うち他会計補助・負担金)	19,014	-2.4			19,482	1.3	19,240
(うち長期前受金戻入)	396	15.5			343	-0.6	345
(うち資本費繰入収益)	-	-			-	-	-
3 特別利益	-	-			-	-	-
(うち他会計繰入金)	-	-			-	-	-
総費用	19,014	-2.4			19,482	1.3	19,240
1 医業費用	4,003	-10.4			4,469	5.8	4,226
(1) 職員給与費	-	-	62.1	89.0	-	-	-
(2) 材料費	-	-	25.3	14.0	-	-	-
(うち薬品費)	-	-	13.5	7.9	-	-	-
(うち薬品費以外の医薬材料費)	-	-	11.4	5.4	-	-	-
(3) 減価償却費	4,003	-10.4	9.5	13.0	4,469	5.8	4,226
(4) 経費	-	-	22.7	47.1	-	-	-
(うち委託料)	-	-	12.6	22.5	-	-	-
(5) 研究研修費	-	-	-	-	-	-	-
(6) 資産減耗費	-	-	-	-	-	-	-
2 医業外費用	15,011	-			15,013	-	15,014
(うち支払利息)	11	-15.4	1.3	1.3	13	-7.1	14
3 特別損失	-	-			-	-	-
損益							
経常損益	396				343		345
純損益	396				343		345
累積欠損金	36,533	-1.1			36,929	-0.9	37,272
経常収支比率	102.1		101.9	98.5	101.8		101.8
医業収支比率	-		83.2	61.0	-		-
他会計繰入金対経常収益比率	98.0		12.3	34.7	98.3		98.2
他会計繰入金対医業収益比率	-		16.0	60.0	-		-
他会計繰入金対総収益比率	98.0		12.2	34.9	98.3		98.2
実質収益対経常費用比率	2.1		89.3	64.4	1.8		1.8

区分	職員数(人)	平均給与月額(円)		平均年齢(歳)	
	当該病院	当該病院	全国平均	当該病院	全国平均
医師	-	-	1,400,424	-	43.0
看護師	-	-	484,378	-	40.3
准看護師	-	-	469,213	-	52.9
事務職員	-	-	517,057	-	44.8
医療技術員	-	-	478,447	-	40.4
その他職員	-	-	417,671	-	50.0
全職員	-	-	591,022	-	42.2

他会計からの繰入状況(千円)		
区分	基準額	実績繰入額
収益勘定繰入	4,008	19,014
資本勘定繰入	80	80
計	4,088	19,094

不良債務額・不良債務比率の過去3ヵ年推移			
年度	不良債務額(千円)	不良債務比率(％)	
令和2年度	-	-	-
令和元年度	-	-	-
平成30年度	-	-	-

備考: 「類似平均」については類似区分(一般病院の500床以上、同400床以上500床未満、同300床以上400床未満、同200床以上300床未満、同100床以上200床未満、同50床以上100床未満、同50床未満、結核病院、精神科病院、建設中)に基づき算出している。
 「不良債務額」、「不良債務比率」、「累積欠損金比率」は病院事業単位で算出し、「健全化法上の資金不足額」、「健全化法上の資金不足比率」、「地財法上の資金不足額」、「地財法上の資金不足比率」は、特別会計単位で算出している。
 薬品使用効率についてはDPC対象病院を除き算出している。
 修正医業収益とは、医業収益からその他医業収益のうちの他会計負担金を除いたもので、修正医業収支比率とは、修正医業収益の医業費用に占める割合をいう。
 平均年齢については、会計年度任用職員を含む。

病院経営比較表(令和2年度)				都道府県名 山梨県	
市町村・組合名	大月市				
病院名	中央病院				
施設及び業務概況等					
法適用区分		特殊診療機能			
病院区分		不採算地区病院			
建物面積	- m ²	不採算地区中核病院			
診療科数	-	指定病院の状況			
許可公営企業		看護配置			
DPC対象病院	-	経営形態	直営		
		類似区分	100床以上～200床未満		

特殊診療機能欄 ド...人間ドック 透...人工透析 I...ICU・CCU 未...NICU・未熟児室 訓...運動機能訓練室 ガ...ガン(放射線)診療
 指定病院の状況欄 救...救急告示病院 臨...臨床研修病院 が...がん診療連携拠点病院 感...感染症指定医療機関 へ...へき地医療拠点病院 災...災害拠点病院
 地...地域医療支援病院 特...特定機能病院 輪...病院群輪番制病院

病床利用率・平均在院日数 (％・日)						
区分	病床数	令和2年度	全国平均	類似平均	令和元年度	平成30年度
一般	-	-	67.3	64.7	-	43.2
療養	-	-	71.4	74.9	-	42.1
結核	-	-	13.9	16.5	-	-
精神	-	-	59.9	63.0	-	-
感染症	-	-	25.3	21.2	-	-
計	-	-	66.4	65.9	-	42.1
平均在院日数(一般病床のみ)		-	18.1	18.6	-	14.7

一日平均患者数・外来入院患者比率 (人・％)			
区分	入院	外来	外来入院患者比率
令和2年度	-	-	-
全国平均	149	352	162.9
類似平均	98	244	172.7
対前年度伸率	-	-	-
令和元年度	-	-	-
対前年度伸率	-	-	-
平成30年度	83	245	238.0

患者1人1日当たり診療収入 (円・％)			
区分	入院	外来	
令和2年度	-	-	-
全国平均	50,452	15,123	
類似平均	32,757	9,951	
対前年度伸率	-	-	-
令和元年度	-	-	-
対前年度伸率	-	-	-
平成30年度	30,401	12,803	

職員1人1日当たり診療収入 (円・％)			
区分	医師	看護部門	
令和2年度	-	-	-
全国平均	272,905	58,694	
類似平均	290,238	49,261	
対前年度伸率	-	-	-
令和元年度	-	-	-
対前年度伸率	-	-	-
平成30年度	840,943	56,486	

薬品使用効率(％)			全国平均	類似平均
投薬	-	117.1	116.5	
注射	-	108.3	108.2	
計	-	111.9	111.1	

職員1人1日当たり患者数(人)				全国平均	類似平均
医師	入院	-	3.6	5.8	
	外来	-	5.9	10.0	
看護部門	入院	-	0.8	1.0	
	外来	-	1.3	1.7	

100床当たり職員数(人)				全国平均	類似平均
医師	-	22.9	16.0		
看護部門	-	89.1	71.6		
薬剤部門	-	4.5	3.3		
事務部門	-	17.8	16.8		
給食部門	-	2.9	3.0		
放射線部門	-	4.3	3.4		
臨床検査部門	-	5.6	4.4		
その他	-	14.3	14.9		
全職員	-	161.4	133.4		

資金不足等の状況	
累積欠損金比率(％)	-
健全化法上の資金不足額(千円)	-
健全化法上の資金不足比率(％)	-
地財法上の資金不足額(千円)	-
地財法上の資金不足比率(％)	-

修正医業収支の状況	
修正医業収支比率(％)	-
修正医業収益(千円)	-

損益計算書 (千円・％)						
区分	令和2年度			令和元年度		
	対前年度増減率	費用 医業収益	全国平均	類似平均	対前年度増減率	平成30年度
総収益	-	-	-	-	-	2,933,740
1 医業収益	-	-	-	-	-	2,074,274
(1) 入院収益	-	-	-	-	-	919,790
(2) 外来収益	-	-	-	-	-	921,875
診療収入計	-	-	-	-	-	1,841,665
(3) その他医業収益	-	-	-	-	-	232,609
(うち他会計負担金)	-	-	-	-	-	69,361
2 医業外収益	-	-	-	-	-	859,466
(うち国・都道府県補助金)	-	-	-	-	-	5,947
(うち他会計補助・負担金)	-	-	-	-	-	637,767
(うち長期前受金戻入)	-	-	-	-	-	185,478
(うち資本費繰入収益)	-	-	-	-	-	-
3 特別利益	-	-	-	-	-	-
(うち他会計繰入金)	-	-	-	-	-	-
総費用	-	-	-	-	-	2,839,459
1 医業費用	-	-	-	-	-	2,649,823
(1) 職員給与費	-	-	62.1	67.4	-	1,201,231
(2) 材料費	-	-	25.3	17.7	-	384,622
(うち薬品費)	-	-	13.5	8.3	-	264,970
(うち薬品費以外の医薬材料費)	-	-	11.4	8.8	-	116,390
(3) 減価償却費	-	-	9.5	10.7	-	299,484
(4) 経費	-	-	22.7	29.2	-	754,587
(うち委託料)	-	-	12.6	13.9	-	297,059
(5) 研究研修費	-	-	-	-	-	4,889
(6) 資産減耗費	-	-	-	-	-	5,010
2 医業外費用	-	-	-	-	-	98,340
(うち支払利息)	-	-	1.3	1.5	-	31,375
3 特別損失	-	-	-	-	-	91,296
損益	経常損益	-	-	-	-	185,577
	純損益	-	-	-	-	94,281
累積欠損金	-	-	-	-	-	2,759,447
経常収支比率	-	-	101.9	100.3	-	106.8
医業収支比率	-	-	83.2	79.7	-	78.3
他会計繰入金対経常収益比率	-	-	12.3	15.5	-	24.1
他会計繰入金対医業収益比率	-	-	16.0	20.8	-	34.1
他会計繰入金対総収益比率	-	-	12.2	15.6	-	24.1
実質収益対経常費用比率	-	-	89.3	84.8	-	81.0

区分	職員数(人)	平均給与月額(円)	平均年齢(歳)		
	当該病院	当該病院	全国平均	類似平均	
医師	-	-	1,400,424	43.0	46.0
看護師	-	-	484,378	40.3	43.1
准看護師	-	-	469,213	52.9	53.5
事務職員	-	-	517,057	44.8	45.1
医療技術員	-	-	478,447	40.4	41.2
その他職員	-	-	417,671	50.0	50.1
全職員	-	-	591,022	42.2	44.4

他会計からの繰入状況(千円)		
区分	基準額	実績繰入額
収益勘定繰入	-	-
資本勘定繰入	-	-
計	-	-

不良債務額・不良債務比率の過去3ヵ年推移		
年度	不良債務額(千円)	不良債務比率(％)
令和2年度	-	-
令和元年度	-	-
平成30年度	-	-

備考: 「類似平均」については類似区分(一般病院の500床以上、同400床以上500床未満、同300床以上400床未満、同200床以上300床未満、同100床以上200床未満、同50床以上100床未満、同50床未満、結核病院、精神科病院、建設中)に基づき算出している。
 「不良債務額」、「不良債務比率」、「累積欠損金比率」は病院事業単位で算出し、「健全化法上の資金不足額」、「健全化法上の資金不足比率」、「地財法上の資金不足額」、「地財法上の資金不足比率」は、特別会計単位で算出している。
 薬品使用効率についてはDPC対象病院を除き算出している。
 修正医業収益とは、医業収益からその他医業収益のうちの他会計負担金を除いたもので、修正医業収支比率とは、修正医業収益の医業費用に占める割合をいう。
 平均年齢については、会計年度任用職員を含む。

病院経営比較表(令和2年度)				都道府県名 山梨県
市町村・組合名	韮崎市			
病院名	国保市立病院			
施設及び業務概況等				
法適用区分	当然財務	特殊診療機能	ド訓	
病院区分	一般病院	不採算地区病院		
建物面積	10,272 m ²	不採算地区中核病院	第2種該当	
診療科数	22	指定病院の状況	救災輸	
許可公営企業		看護配置	10:1	
DPC対象病院	-	経営形態	直営	
		類似区分	100床以上～200床未満	

特殊診療機能欄 ド...人間ドック 透...人工透析 I...ICU・CCU 未...NICU・未熟児室 訓...運動機能訓練室 ガ...ガン(放射線)診療
 指定病院の状況欄 救...救急告示病院 臨...臨床研修病院 が...がん診療連携拠点病院 感...感染症指定医療機関 へ...へき地医療拠点病院 災...災害拠点病院
 地...地域医療支援病院 特...特定機能病院 輸...病院群輪番制病院

病床利用率・平均在院日数 (％・日)						
区分	病床数	令和2年度	全国平均	類似平均	令和元年度	平成30年度
一般	137	62.2	67.3	64.7	71.5	72.0
療養	34	71.0	71.4	74.9	78.8	81.1
結核	-	-	13.9	16.5	-	-
精神	-	-	59.9	63.0	-	-
感染症	-	-	25.3	21.2	-	-
計	171	64.0	66.4	65.9	73.0	73.8
平均在院日数(一般病床のみ)		18.4	18.1	18.6	17.0	16.6

一日平均患者数・外来入院患者比率 (人・％)			
区分	入院	外来	外来入院患者比率
令和2年度	109	221	134.7
全国平均	149	352	162.9
類似平均	98	244	172.7
対前年度伸率	-12.8	-13.3	
令和元年度	125	255	133.9
対前年度伸率	-0.8	-6.6	
平成30年度	126	273	144.8

患者1人1日当たり診療収入 (円・％)			
区分	入院	外来	
令和2年度	32,629		12,268
全国平均	50,452		15,123
類似平均	32,757		9,951
対前年度伸率	0.1		10.4
令和元年度	32,588		11,116
対前年度伸率	2.0		12.0
平成30年度	31,956		9,921

職員1人1日当たり診療収入 (円・％)			
区分	医師	看護部門	
令和2年度	104,200		51,096
全国平均	272,905		58,694
類似平均	290,238		49,261
対前年度伸率	-71.5		-10.2
令和元年度	365,600		56,910
対前年度伸率	1.4		0.4
平成30年度	360,490		56,698

薬品使用効率(％) 全国平均 類似平均			
投薬			
	147.1	117.1	116.5
注射	157.5	108.3	108.2
計	155.4	111.9	111.1

職員1人1日当たり患者数(人) 全国平均 類似平均				
医師	入院	2.1	3.6	5.8
	外来	2.9	5.9	10.0
看護部門	入院	1.0	0.8	1.0
	外来	1.4	1.3	1.7

100床当たり職員数(人) 全国平均 類似平均			
医師	41.5	22.9	16.0
看護部門	77.2	89.1	71.6
薬剤部門	2.3	4.5	3.3
事務部門	11.7	17.8	16.8
給食部門	1.2	2.9	3.0
放射線部門	4.7	4.3	3.4
臨床検査部門	4.7	5.6	4.4
その他	4.1	14.3	14.9
全職員	147.4	161.4	133.4

資金不足等の状況	
累積欠損金比率(％)	17.9
健全化法上の資金不足額(千円)	-
健全化法上の資金不足比率(％)	-
地財法上の資金不足額(千円)	-
地財法上の資金不足比率(％)	-

修正医業収支の状況	
修正医業収支比率(％)	83.4
修正医業収益(千円)	2,006,208

区分	令和2年度				令和元年度			
	対前年度増減率	費用 医業収益	全国平均	類似平均	対前年度増減率	平成30年度		
総収益	2,366,160	-5.6			2,505,773	0.2	2,499,908	
1 医業収益	2,109,000	-9.0			2,318,114	1.6	2,280,609	
(1) 入院収益	1,303,090	-12.5			1,488,421	1.1	1,471,618	
(2) 外来収益	659,932	-2.9			679,954	2.7	661,760	
診療収入計	1,963,022	-9.5			2,168,375	1.6	2,133,378	
(3) その他医業収益	145,978	-2.5			149,739	1.7	147,231	
(うち他会計負担金)	102,792	2.1			100,630	-0.1	100,778	
2 医業外収益	257,160	37.0			187,659	-14.4	219,299	
(うち国・都道府県補助金)	103,670	479.7			17,884	-69.1	57,945	
(うち他会計補助・負担金)	80,081	-			80,086	-1.9	81,626	
(うち長期前受金戻入)	56,524	-17.1			68,185	8.7	62,738	
(うち資本費繰入収益)	-	-			-	-	-	
3 特別利益	-	-			-	-	-	
(うち他会計繰入金)	-	-			-	-	-	
総費用	2,514,925	1.8			2,469,571	-1.4	2,505,735	
1 医業費用	2,404,756	1.6			2,366,913	1.0	2,342,771	
(1) 職員給与費	1,374,478	0.9	65.2	62.1	1,361,885	0.6	1,353,589	
(2) 材料費	405,735	-4.0	19.2	25.3	422,809	2.3	413,319	
(うち薬品費)	192,877	-10.6	9.1	13.5	215,663	6.5	202,443	
(うち薬品費以外の医薬材料費)	186,357	4.9	8.8	11.4	177,675	-1.2	179,866	
(3) 減価償却費	121,642	-11.0	5.8	9.5	136,661	-12.4	156,016	
(4) 経費	498,033	13.3	23.6	22.7	439,583	6.5	412,661	
(うち委託料)	298,886	19.7	14.2	12.6	249,636	3.4	241,400	
(5) 研究研修費	1,756	-52.1			3,663	-21.7	4,677	
(6) 資産減耗費	3,112	34.6			2,312	-7.9	2,509	
2 医業外費用	99,658	5.8			94,218	16.3	81,032	
(うち支払利息)	9,597	-7.3	0.5	1.3	10,357	-6.7	11,103	
3 特別損失	10,511	24.5			8,440	-89.7	81,932	
損益	経常損益	-138,254			44,642		76,105	
	純損益	-148,765			36,202		-5,827	
累積欠損金	376,643	65.3			227,878	-13.7	264,081	
経常収支比率	94.5		101.9	100.3	101.8		103.1	
医業収支比率	87.7		83.2	79.7	97.9		97.3	
他会計繰入金対経常収益比率	7.7		12.3	15.5	7.2		7.3	
他会計繰入金対医業収益比率	8.7		16.0	20.8	7.8		8.0	
他会計繰入金対総収益比率	7.7		12.2	15.6	7.2		7.3	
実質収益対経常費用比率	87.2		89.3	84.8	94.5		95.6	

区分	職員数(人)	平均給与月額(円)	平均年齢(歳)			
	当該病院	当該病院	全国平均	当該病院	類似平均	
医師	13	1,721,936	1,400,424	43.7	43.0	46.0
看護師	74	471,411	484,378	43.7	40.3	43.1
准看護師	11	528,197	469,213	48.1	52.9	53.5
事務職員	10	535,867	517,057	40.5	44.8	45.1
医療技術員	20	493,706	478,447	48.9	40.4	41.2
その他職員	-	-	417,671	54.7	50.0	50.1
全職員	128	615,928	591,022	45.1	42.2	44.4

他会計からの繰入状況(千円)		
区分	基準額	実績繰入額
収益勘定繰入	182,873	182,873
資本勘定繰入	85,009	85,009
計	267,882	267,882

不良債務額・不良債務比率の過去3ヵ年推移		
年度	不良債務額(千円)	不良債務比率(％)
令和2年度	-	-
令和元年度	-	-
平成30年度	-	-

備考: 「類似平均」については類似区分(一般病院の500床以上、同400床以上500床未満、同300床以上400床未満、同200床以上300床未満、同100床以上200床未満、同50床以上100床未満、同50床未満、結核病院、精神科病院、建設中)に基づき算出している。
 「不良債務額」、「不良債務比率」、「累積欠損金比率」は病院事業単位で算出し、「健全化法上の資金不足額」、「健全化法上の資金不足比率」、「地財法上の資金不足額」、「地財法上の資金不足比率」は、特別会計単位で算出している。
 薬品使用効率についてはDPC対象病院を除き算出している。
 修正医業収益とは、医業収益からその他医業収益のうちの他会計負担金を除いたもので、修正医業収支比率とは、修正医業収益の医業費用に占める割合をいう。
 平均年齢については、会計年度任用職員を含む。

病院経営比較表(令和2年度)				都道府県名 山梨県	
市町村・組合名	北杜市				
病院名	塩川病院				
施設及び業務概況等					
法適用区分	当然財務	特殊診療機能	ド透訓		
病院区分	一般病院	不採算地区病院	第2種該当		
建物面積	12,228 m ²	不採算地区中核病院	第2種該当		
診療科数	15	指定病院の状況	救へ輪		
許可公営企業		看護配置	10:1		
DPC対象病院	-	経営形態	直営		
		類似区分	100床以上～200床未満		

特殊診療機能欄 ド...人間ドック 透...人工透析 I...ICU・CCU 未...NICU・未熟児室 訓...運動機能訓練室 ガ...ガン(放射線)診療
 指定病院の状況欄 救...救急告示病院 臨...臨床研修病院 が...がん診療連携拠点病院 感...感染症指定医療機関 へ...へき地医療拠点病院 災...災害拠点病院
 地...地域医療支援病院 特...特定機能病院 輪...病院群輪番制病院

病床利用率・平均在院日数 (％・日)						
区分	病床数	令和2年度	全国平均	類似平均	令和元年度	平成30年度
一般	54	78.3	67.3	64.7	91.1	92.0
療養	54	82.2	71.4	74.9	88.0	87.5
結核	-	-	13.9	16.5	-	-
精神	-	-	59.9	63.0	-	-
感染症	-	-	25.3	21.2	-	-
計	108	80.2	66.4	65.9	89.5	89.8
平均在院日数(一般病床のみ)		18.8	18.1	18.6	17.8	17.9

一日平均患者数・外来入院患者比率 (人・%)			
区分	入院	外来	外来入院患者比率
令和2年度	87	101	116.8
全国平均	149	352	162.9
類似平均	98	244	172.7
対前年度伸率	-10.3	-15.8	
令和元年度	97	120	123.8
対前年度伸率	-	-3.2	
平成30年度	97	124	127.5

患者1人1日当たり診療収入 (円・%)			
区分	入院	外来	
令和2年度	25,402		10,697
全国平均	50,452		15,123
類似平均	32,757		9,951
対前年度伸率	2.0		5.4
令和元年度	24,897		10,151
対前年度伸率	-2.1		0.3
平成30年度	25,438		10,117

職員1人1日当たり診療収入 (円・%)			
区分	医師	看護部門	
令和2年度	447,928		43,061
全国平均	272,905		58,694
類似平均	290,238		49,261
対前年度伸率	-11.3		-10.1
令和元年度	505,112		47,874
対前年度伸率	10.7		-4.6
平成30年度	456,325		50,189

薬品使用効率(%) 全国平均 類似平均			
投薬			
	119.6	117.1	116.5
注射	171.1	108.3	108.2
計	147.8	111.9	111.1

職員1人1日当たり患者数(人) 全国平均 類似平均			
医師	入院		
	11.8	3.6	5.8
看護部門	外来		
	13.8	5.9	10.0
看護部門	入院		
	1.1	0.8	1.0
看護部門	外来		
	1.3	1.3	1.7

100床当たり職員数(人) 全国平均 類似平均			
医師			
	6.5	22.9	16.0
看護部門	77.8	89.1	71.6
薬剤部門	1.9	4.5	3.3
事務部門	16.7	17.8	16.8
給食部門	2.8	2.9	3.0
放射線部門	3.7	4.3	3.4
臨床検査部門	6.5	5.6	4.4
その他	16.7	14.3	14.9
全職員	132.4	161.4	133.4

資金不足等の状況	
累積欠損金比率(%)	-
健全化法上の資金不足額(千円)	-
健全化法上の資金不足比率(%)	-
地財法上の資金不足額(千円)	-
地財法上の資金不足比率(%)	-

修正医業収支の状況	
修正医業収支比率(%)	78.5
修正医業収益(千円)	1,252,219

区分	令和2年度				令和元年度			
	対前年度増減率	費用 医業収益	全国平均	類似平均	対前年度増減率	平成30年度		
総収益	1,887,092	-6.9			2,027,337	-2.4	2,076,763	
1 医業収益	1,312,992	-9.8			1,455,502	-3.5	1,508,042	
(1) 入院収益	803,545	-8.8			881,216	-2.1	900,109	
(2) 外来収益	395,110	-11.2			444,704	-2.6	456,546	
診療収入計	1,198,655	-9.6			1,325,920	-2.3	1,356,655	
(3) その他医業収益	114,337	-11.8			129,582	-14.4	151,387	
(うち他会計負担金)	60,773	-2.1			62,078	2.6	60,517	
2 医業外収益	516,010	-9.5			570,040	0.2	568,721	
(うち国・都道府県補助金)	6,934	-16.6			8,311	4.3	7,965	
(うち他会計補助・負担金)	97,657	1.5			96,230	50.6	63,910	
(うち長期前受金戻入)	87,615	-36.9			138,902	-1.0	140,297	
(うち資本費繰入収益)	-	-			-	-	-	
3 特別利益	58,090	3136.2			1,795	-	-	
(うち他会計繰入金)	-	-			-	-	-	
総費用	2,033,620	-4.4			2,126,125	-1.7	2,162,512	
1 医業費用	1,595,856	-6.0			1,697,999	-1.9	1,730,564	
(1) 職員給与費	873,821	-1.9	66.6	62.1	890,856	-1.9	908,258	
(2) 材料費	238,576	-8.8	18.2	25.3	261,576	4.2	250,948	
(うち薬品費)	101,749	-18.1	7.7	13.5	124,260	-0.6	124,959	
(うち薬品費以外の医薬材料費)	136,759	-0.3	10.4	11.4	137,178	8.9	125,928	
(3) 減価償却費	161,968	-32.5	12.3	9.5	240,055	-13.1	276,381	
(4) 経費	317,852	6.6	24.2	22.7	298,291	3.9	287,094	
(うち委託料)	146,239	-0.6	11.1	12.6	147,147	5.9	138,944	
(5) 研究研修費	1,008	-49.1			1,982	-27.6	2,738	
(6) 資産減耗費	2,631	-49.8			5,239	1.8	5,145	
2 医業外費用	437,764	2.3			428,126	0.7	425,138	
(うち支払利息)	35,677	-9.3	2.7	1.3	39,324	-8.3	42,873	
3 特別損失	-	-			-	-	6,810	
損益	経常損益	-204,618			-100,583		-78,939	
	純損益	-146,528			-98,788		-85,749	
累積欠損金		-			-		-	
経常収支比率	89.9		101.9	100.3	95.3		96.3	
医業収支比率	82.3		83.2	79.7	85.7		87.1	
他会計繰入金対経常収益比率	8.7		12.3	15.5	7.8		6.0	
他会計繰入金対医業収益比率	12.1		16.0	20.8	10.9		8.3	
他会計繰入金対総収益比率	8.4		12.2	15.6	7.8		6.0	
実質収益対経常費用比率	82.1		89.3	84.8	87.8		90.6	

区分	職員数(人)	平均給与月額(円)	平均年齢(歳)		
	当該病院	当該病院	全国平均	当該病院	全国平均
医師	6	1,532,153	1,400,424	41.4	43.0
看護師	41	483,623	484,378	43.1	40.3
准看護師	10	521,225	469,213	48.9	52.9
事務職員	11	441,269	517,057	41.3	44.8
医療技術員	24	470,358	478,447	37.7	40.4
その他職員	4	405,521	417,671	34.5	50.0
全職員	96	543,012	591,022	41.1	42.2

他会計からの繰入状況(千円)		
区分	基準額	実績入額
収益勘定繰入	158,430	158,430
資本勘定繰入	140,754	144,722
計	299,184	303,152

不良債務額・不良債務比率の過去3ヵ年推移		
年度	不良債務額(千円)	不良債務比率(%)
令和2年度	-	-
令和元年度	-	-
平成30年度	-	-

備考: 「類似平均」については類似区分(一般病院の500床以上、同400床以上500床未満、同300床以上400床未満、同200床以上300床未満、同100床以上200床未満、同50床以上100床未満、同50床未満、結核病院、精神科病院、建設中)に基づき算出している。
 「不良債務額」、「不良債務比率」、「累積欠損金比率」は病院事業単位で算出し、「健全化法上の資金不足額」、「健全化法上の資金不足比率」、「地財法上の資金不足額」、「地財法上の資金不足比率」は、特別会計単位で算出している。
 薬品使用効率についてはDPC対象病院を除き算出している。
 修正医業収益とは、医業収益からその他医業収益のうちの他会計負担金を除いたもので、修正医業収支比率とは、修正医業収益の医業費用に占める割合をいう。
 平均年齢については、会計年度任用職員を含む。

病院経営比較表(令和2年度)				都道府県名 山梨県
市町村・組合名	北杜市			
病院名	甲陽病院			
施設及び業務概況等				
法適用区分	当然財務	特殊診療機能	透訓	
病院区分	一般病院	不採算地区病院	第2種該当	
建物面積	8,220 m ²	不採算地区中核病院		
診療科数	17	指定病院の状況	救感輪	
許可公営企業		看護配置	10:1	
DPC対象病院	-	経営形態	直営	
		類似区分	100床以上～200床未満	

特殊診療機能欄 ド...人間ドック 透...人工透析 I...ICU・CCU 未...NICU・未熟児室 訓...運動機能訓練室 ガ...ガン(放射線)診療
 指定病院の状況欄 救...救急告示病院 臨...臨床研修病院 が...がん診療連携拠点病院 感...感染症指定医療機関 へ...へき地医療拠点病院 災...災害拠点病院
 地...地域医療支援病院 特...特定機能病院 輪...病院群輪番制病院

病床利用率・平均在院日数 (％・日)						
区分	病床数	令和2年度	全国平均	類似平均	令和元年度	平成30年度
一般	86	46.3	67.3	64.7	59.1	57.9
療養	32	83.0	71.4	74.9	78.3	70.1
結核	-	-	13.9	16.5	-	-
精神	-	-	59.9	63.0	-	-
感染症	4	60.2	25.3	21.2	2.8	-
計	122	56.4	66.4	65.9	62.3	59.2
平均在院日数(一般病床のみ)		12.9	18.1	18.6	16.2	17.0

一日平均患者数・外来入院患者比率 (人・％)			
区分	入院	外来	外来入院患者比率
令和2年度	69	158	230.3
全国平均	149	352	162.9
類似平均	98	244	172.7
対前年度伸率	-9.2	-9.7	
令和元年度	76	175	230.2
対前年度伸率	5.6	-3.3	
平成30年度	72	181	249.9

患者1人1日当たり診療収入 (円・％)			
区分	入院	外来	
令和2年度	25,501		9,542
全国平均	50,452		15,123
類似平均	32,757		9,951
対前年度伸率		5.5	0.3
令和元年度	24,183		9,509
対前年度伸率		-3.2	2.7
平成30年度	24,990		9,260

職員1人1日当たり診療収入 (円・％)			
区分	医師	看護部門	
令和2年度	267,089		42,358
全国平均	272,905		58,694
類似平均	290,238		49,261
対前年度伸率	-9.1		-12.6
令和元年度	293,812		48,439
対前年度伸率	3.6		0.4
平成30年度	283,654		48,237

薬品使用効率(％) 全国平均 類似平均			
投薬			
	101.7	117.1	116.5
注射	105.4	108.3	108.2
計	104.5	111.9	111.1

職員1人1日当たり患者数(人) 全国平均 類似平均			
医師	入院		
	5.6	3.6	5.8
	13.0	5.9	10.0
看護部門	入院		
	0.9	0.8	1.0
	2.1	1.3	1.7

100床当たり職員数(人) 全国平均 類似平均			
医師			
	9.0	22.9	16.0
看護部門	64.8	89.1	71.6
薬剤部門	3.3	4.5	3.3
事務部門	18.0	17.8	16.8
給食部門	1.6	2.9	3.0
放射線部門	3.3	4.3	3.4
臨床検査部門	4.1	5.6	4.4
その他	11.5	14.3	14.9
全職員	115.6	161.4	133.4

資金不足等の状況	
累積欠損金比率(％)	-
健全化法上の資金不足額(千円)	-
健全化法上の資金不足比率(％)	-
地財法上の資金不足額(千円)	-
地財法上の資金不足比率(％)	-

修正医業収支の状況	
修正医業収支比率(％)	77.5
修正医業収益(千円)	1,254,619

区分	令和2年度				令和元年度			
	対前年度増減率	費用 医業収益	全国平均	類似平均	対前年度増減率	平成30年度		
総収益	19.9				11.6	1,587,591		
1 医業収益	-7.5				1.0	1,402,256		
(1) 入院収益	-4.8				2.1	658,923		
(2) 外来収益	-9.4				-0.2	610,144		
診療収入計	-7.0				1.0	1,269,067		
(3) その他医業収益	-12.3				1.4	133,189		
(うち他会計負担金)	-3.0				5.5	54,122		
2 医業外収益	3.6				91.4	185,335		
(うち国・都道府県補助金)	3.1				-4.8	1,376		
(うち他会計補助・負担金)	-0.5				139.1	124,201		
(うち長期前受金戻入)	29.8				-5.3	53,646		
(うち資本費繰入収益)	-				-	-		
3 特別利益	-				-	-		
(うち他会計繰入金)	-				-	-		
総費用	-0.7				0.2	1,699,534		
1 医業費用	-0.9				0.7	1,623,209		
(1) 職員給与費	-4.5	74.2	62.1	67.4	0.9	1,007,720		
(2) 材料費	-4.3	16.3	25.3	17.7	-6.3	238,775		
(うち薬品費)	-14.0	8.3	13.5	8.3	-9.5	140,031		
(うち薬品費以外の医薬材料費)	8.4	8.0	11.4	8.8	-1.9	98,744		
(3) 減価償却費	7.3	7.1	9.5	10.7	-8.1	93,963		
(4) 経費	7.6	24.9	22.7	29.2	9.2	278,103		
(うち委託料)	0.4	12.8	12.6	13.9	2.3	162,693		
(5) 研究研修費	-46.2				-20.0	3,464		
(6) 資産減耗費	2182.8				-53.3	1,184		
2 医業外費用	3.6				3.0	66,229		
(うち支払利息)	-10.9	1.7	1.3	1.5	-9.5	27,811		
3 特別損失	-				-	10,096		
損益								
経常損益						-101,847		
純損益						-111,943		
累積欠損金	-90.5				-12.6	547,088		
経常収支比率	99.3		101.9	100.3	104.0	94.0		
医業収支比率	80.9		83.2	79.7	86.7	86.4		
他会計繰入金対経常収益比率	20.9		12.3	15.5	20.0	11.2		
他会計繰入金対医業収益比率	26.8		16.0	20.8	25.0	12.7		
他会計繰入金対総収益比率	16.5		12.2	15.6	20.0	11.2		
実質収益対経常費用比率	78.5		89.3	84.8	83.2	83.4		

区分	職員数(人)	平均給与月額(円)		平均年齢(歳)		
	当該病院	当該病院	全国平均	当該病院	全国平均	類似平均
医師	8	1,595,135	1,400,424	37.5	43.0	46.0
看護師	46	504,851	484,378	48.9	40.3	43.1
准看護師	4	498,604	469,213	55.0	52.9	53.5
事務職員	11	427,735	517,057	40.8	44.8	45.1
医療技術員	24	455,191	478,447	49.1	40.4	41.2
その他職員	5	697,367	417,671	46.9	50.0	50.1
全職員	98	582,604	591,022	46.9	42.2	44.4

他会計からの繰入状況(千円)		
区分	基準額	実績繰入額
収益勘定繰入	348,980	350,737
資本勘定繰入	85,672	97,126
計	434,652	447,863

不良債務額・不良債務比率の過去3ヵ年推移		
年度	不良債務額(千円)	不良債務比率(％)
令和2年度	-	-
令和元年度	-	-
平成30年度	-	-

備考: 「類似平均」については類似区分(一般病院の500床以上、同400床以上500床未満、同300床以上400床未満、同200床以上300床未満、同100床以上200床未満、同50床以上100床未満、同50床未満、結核病院、精神科病院、建設中)に基づき算出している。
 「不良債務額」、「不良債務比率」、「累積欠損金比率」は病院事業単位で算出し、「健全化法上の資金不足額」、「健全化法上の資金不足比率」、「地財法上の資金不足額」、「地財法上の資金不足比率」は、特別会計単位で算出している。
 薬品使用効率についてはDPC対象病院を除き算出している。
 修正医業収益とは、医業収益からその他医業収益のうちの他会計負担金を除いたもので、修正医業収支比率とは、修正医業収益の医業費用に占める割合をいう。
 平均年齢については、会計年度任用職員を含む。

病院経営比較表(令和2年度)				都道府県名 山梨県
市町村・組合名	上野原市			
病院名	上野原市立病院			
施設及び業務概況等				
法適用区分	当然財務	特殊診療機能	ド透訓	
病院区分	一般病院	不採算地区病院	第2種該当	
建物面積	9,542 m ²	不採算地区中核病院		
診療科数	17	指定病院の状況	救臨 輪	
許可公営企業		看護配置	10:1	
DPC対象病院	対象	経営形態	指定管理者(利用料金制)	
		類似区分	100床以上~200床未満	

特殊診療機能欄 ド...人間ドック 透...人工透析 I...ICU・CCU 未...NICU・未熟児室 訓...運動機能訓練室 ガ...ガン(放射線)診療
 指定病院の状況欄 救...救急告示病院 臨...臨床研修病院 が...がん診療連携拠点病院 感...感染症指定医療機関 へ...へき地医療拠点病院 災...災害拠点病院
 地...地域医療支援病院 特...特定機能病院 輪...病院群輪番制病院

病床利用率・平均在院日数 (‰・日)						
区分	病床数	令和2年度	全国平均	類似平均	令和元年度	平成30年度
一般	135	45.5	67.3	64.7	46.9	46.3
療養	-	-	71.4	74.9	-	-
結核	-	-	13.9	16.5	-	-
精神	-	-	59.9	63.0	-	-
感染症	-	-	25.3	21.2	-	-
計	135	45.5	66.4	65.9	46.9	46.3
平均在院日数(一般病床のみ)		14.0	18.1	18.6	14.9	13.7

一日平均患者数・外来入院患者比率 (人・%)			
区分	入院	外来	外来入院患者比率
令和2年度	61	243	317.7
全国平均	149	352	162.9
類似平均	98	244	172.7
対前年度伸率	-3.2	-8.6	
令和元年度	63	266	332.5
対前年度伸率	-	-4.0	
平成30年度	63	277	354.2

患者1人1日当たり診療収入 (円・%)			
区分	入院	外来	
令和2年度	-	-	-
全国平均	50,452	15,123	
類似平均	32,757	9,951	
対前年度伸率	-	-	
令和元年度	-	-	-
対前年度伸率	-	-	
平成30年度	-	-	-

職員1人1日当たり診療収入 (円・%)			
区分	医師	看護部門	
令和2年度	-	-	-
全国平均	272,905	58,694	
類似平均	290,238	49,261	
対前年度伸率	-	-	
令和元年度	-	-	-
対前年度伸率	-	-	
平成30年度	-	-	-

薬品使用効率(%)			全国平均	類似平均
投薬	-	117.1	116.5	
注射	-	108.3	108.2	
計	-	111.9	111.1	

職員1人1日当たり患者数(人)				全国平均	類似平均
医師	入院	-	3.6	5.8	
	外来	-	5.9	10.0	
看護部門	入院	-	0.8	1.0	
	外来	-	1.3	1.7	

100床当たり職員数(人)				全国平均	類似平均
医師	-	22.9	16.0		
看護部門	-	89.1	71.6		
薬剤部門	-	4.5	3.3		
事務部門	-	17.8	16.8		
給食部門	-	2.9	3.0		
放射線部門	-	4.3	3.4		
臨床検査部門	-	5.6	4.4		
その他	-	14.3	14.9		
全職員	-	161.4	133.4		

資金不足等の状況	
累積欠損金比率(%)	231.7
健全化法上の資金不足額(千円)	-
健全化法上の資金不足比率(%)	-
地財法上の資金不足額(千円)	-
地財法上の資金不足比率(%)	-

修正医業収支の状況	
修正医業収支比率(%)	2.9
修正医業収益(千円)	11,988

区分	令和2年度				令和元年度			
	対前年度増減率	費用 医業収益	全国平均	類似平均	対前年度増減率	平成30年度		
総収益	391,602	26.5			309,637	17.9	262,583	
1 医業収益	56,937	30.1			43,766	64.4	26,614	
(1) 入院収益	-	-			-	-	-	
(2) 外来収益	-	-			-	-	-	
診療収入計	-	-			-	-	-	
(3) その他医業収益	56,937	30.1			43,766	64.4	26,614	
(うち他会計負担金)	44,949	2.7			43,766	64.4	26,614	
2 医業外収益	334,616	25.9			265,827	12.7	235,936	
(うち国・都道府県補助金)	100,000	-			-	-	-	
(うち他会計補助・負担金)	220,015	-12.3			250,776	45.3	172,604	
(うち長期前受金戻入)	13,799	-2.2			14,114	-77.4	62,506	
(うち資本費繰入収益)	-	-			-	-	-	
3 特別利益	49	11.4			44	33.3	33	
(うち他会計繰入金)	-	-			-	-	-	
総費用	523,502	36.1			384,674	-2.6	394,968	
1 医業費用	418,204	10.1			379,734	-2.8	390,510	
(1) 職員給与費	-	-	62.1	67.4	-	-	-	
(2) 材料費	-	-	25.3	17.7	-	-	-	
(うち薬品費)	-	-	13.5	8.3	-	-	-	
(うち薬品費以外の医薬材料費)	-	-	11.4	8.8	-	-	-	
(3) 減価償却費	168,182	-3.0	295.4	9.5	173,419	-26.1	234,635	
(4) 経費	249,884	22.3	438.9	22.7	204,260	34.0	152,398	
(うち委託料)	200,000	-	351.3	12.6	200,000	33.3	150,012	
(5) 研究研修費	-	-	-	-	-	-	-	
(6) 資産減耗費	138	-93.3	-	-	2,055	-40.9	3,477	
2 医業外費用	105,298	2031.5			4,940	10.8	4,458	
(うち支払利息)	2,406	-5.5	4.2	1.3	2,545	-4.9	2,675	
3 特別損失	-	-			-	-	-	
損益	経常損益	-131,949			-75,081		-132,418	
	純損益	-131,900			-75,037		-132,385	
累積欠損金	131,900	75.8			75,037	-43.3	132,385	
経常収支比率	74.8		101.9	100.3	80.5		66.5	
医業収支比率	13.6		83.2	79.7	11.5		6.8	
他会計繰入金対経常収益比率	67.7		12.3	15.5	95.1		75.9	
他会計繰入金対医業収益比率	465.4		16.0	20.8	673.0		748.5	
他会計繰入金対総収益比率	67.7		12.2	15.6	95.1		75.9	
実質収益対経常費用比率	24.2		89.3	84.8	3.9		16.0	

区分	職員数(人)		平均給与月額(円)		平均年齢(歳)	
	当該病院	全国平均	当該病院	全国平均	当該病院	類似平均
医師	-	-	1,400,424	-	43.0	46.0
看護師	-	-	484,378	-	40.3	43.1
准看護師	-	-	469,213	-	52.9	53.5
事務職員	-	-	517,057	-	44.8	45.1
医療技術員	-	-	478,447	-	40.4	41.2
その他職員	-	-	417,671	-	50.0	50.1
全職員	-	-	591,022	-	42.2	44.4

他会計からの繰入状況(千円)		
区分	基準額	実績繰入額
収益勘定繰入	264,964	264,964
資本勘定繰入	58,413	58,413
計	323,377	323,377

不良債務額・不良債務比率の過去3ヵ年推移		
年度	不良債務額(千円)	不良債務比率(%)
令和2年度	-	-
令和元年度	-	-
平成30年度	-	-

備考: 「類似平均」については類似区分(一般病院の500床以上、同400床以上500床未満、同300床以上400床未満、同200床以上300床未満、同100床以上200床未満、同50床以上100床未満、同50床未満、結核病院、精神科病院、建設中)に基づき算出している。
 「不良債務額」、「不良債務比率」、「累積欠損金比率」は病院事業単位で算出し、「健全化法上の資金不足額」、「健全化法上の資金不足比率」、「地財法上の資金不足額」、「地財法上の資金不足比率」は、特別会計単位で算出している。
 薬品使用効率についてはDPC対象病院を除き算出している。
 修正医業収益とは、医業収益からその他医業収益のうちの他会計負担金を除いたもので、修正医業収支比率とは、修正医業収益の医業費用に占める割合をいう。
 平均年齢については、会計年度任用職員を含む。

病院経営比較表(令和2年度)				都道府県名 山梨県
市町村・組合名	甲州市			
病院名	勝沼病院			
施設及び業務概況等				
法適用区分	当然財務	特殊診療機能	ド訓	
病院区分	一般病院	不採算地区病院	第2種該当	
建物面積	1,991 m ²	不採算地区中核病院		
診療科数	8	指定病院の状況	救 輪	
許可公営企業		看護配置	15:1	
DPC対象病院	-	経営形態	指定管理者(利用料金制)	
		類似区分	50床以上~100床未満	

特殊診療機能欄 ド...人間ドック 透...人工透析 I...ICU・CCU 未...NICU・未熟児室 訓...運動機能訓練室 ガ...ガン(放射線)診療
 指定病院の状況欄 救...救急告示病院 臨...臨床研修病院 が...がん診療連携拠点病院 感...感染症指定医療機関 へ...へき地医療拠点病院 災...災害拠点病院
 地...地域医療支援病院 特...特定機能病院 輪...病院群輪番制病院

病床利用率・平均在院日数 (％・日)						
区分	病床数	令和2年度	全国平均	類似平均	令和元年度	平成30年度
一般	51	51.0	67.3	61.3	51.8	62.6
療養	-	-	71.4	66.5	-	-
結核	-	-	13.9	4.6	-	-
精神	-	-	59.9	-	-	-
感染症	-	-	25.3	6.7	-	-
計	51	51.0	66.4	62.3	51.8	62.6
平均在院日数(一般病床のみ)		47.8	18.1	23.5	34.4	31.9

一日平均患者数・外来入院患者比率 (人・%)			
区分	入院	外来	外来入院患者比率
令和2年度	26	51	159.0
全国平均	149	352	162.9
類似平均	45	122	187.4
対前年度伸率	-	-8.9	-
令和元年度	26	56	167.9
対前年度伸率	-18.8	-1.8	-
平成30年度	32	57	143.8

患者1人1日当たり診療収入 (円・%)			
区分	入院	外来	
令和2年度	-	-	-
全国平均	50,452	15,123	
類似平均	24,824	8,843	
対前年度伸率	-	-	-
令和元年度	-	-	-
対前年度伸率	-	-	-
平成30年度	-	-	-

職員1人1日当たり診療収入 (円・%)			
区分	医師	看護部門	
令和2年度	-	-	-
全国平均	272,905	58,694	
類似平均	282,002	37,730	
対前年度伸率	-	-	-
令和元年度	-	-	-
対前年度伸率	-	-	-
平成30年度	-	-	-

薬品使用効率(%) 全国平均 類似平均			
投薬		117.1	113.7
注射		108.3	104.1
計		111.9	108.9

職員1人1日当たり患者数(人) 全国平均 類似平均				
医師	入院	-	3.6	6.8
	外来	-	5.9	12.8
看護部門	入院	-	0.8	0.9
	外来	-	1.3	1.7

100床当たり職員数(人) 全国平均 類似平均			
医師	-	22.9	13.4
看護部門	-	89.1	71.4
薬剤部門	-	4.5	3.7
事務部門	-	17.8	15.3
給食部門	-	2.9	4.4
放射線部門	-	4.3	3.5
臨床検査部門	-	5.6	3.8
その他	-	14.3	16.4
全職員	-	161.4	131.8

資金不足等の状況	
累積欠損金比率(%)	-
健全化法上の資金不足額(千円)	-
健全化法上の資金不足比率(%)	-
地財法上の資金不足額(千円)	-
地財法上の資金不足比率(%)	-

修正医業収支の状況	
修正医業収支比率(%)	-
修正医業収益(千円)	-

区分	令和2年度				令和元年度			
	対前年度増減率	費用 医業収益	全国平均	類似平均	対前年度増減率	平成30年度		
総収益	17,455	-12.3			19,893	1.8	19,532	
1 医業収益	-	-			-	-	-	
(1) 入院収益	-	-			-	-	-	
(2) 外来収益	-	-			-	-	-	
診療収入計	-	-			-	-	-	
(3) その他医業収益	-	-			-	-	-	
(うち他会計負担金)	-	-			-	-	-	
2 医業外収益	17,455	-12.3			19,893	1.8	19,532	
(うち国・都道府県補助金)	-	-			-	-	-	
(うち他会計補助・負担金)	10,861	-10.9			12,193	-17.8	14,832	
(うち長期前受金戻入)	6,594	-14.4			7,700	63.8	4,700	
(うち資本費繰入収益)	-	-			-	-	-	
3 特別利益	-	-			-	-	-	
(うち他会計繰入金)	-	-			-	-	-	
総費用	17,232	-12.9			19,778	1.6	19,463	
1 医業費用	15,958	-13.8			18,517	2.6	18,056	
(1) 職員給与費	-	-	62.1	78.9	-	-	-	
(2) 材料費	-	-	25.3	15.6	-	-	-	
(うち薬品費)	-	-	13.5	8.9	-	-	-	
(うち薬品費以外の医薬材料費)	-	-	11.4	6.0	-	-	-	
(3) 減価償却費	13,978	-15.9	9.5	11.7	16,617	-	16,616	
(4) 経費	1,980	4.2	22.7	31.2	1,900	31.9	1,440	
(うち委託料)	-	-	12.6	14.3	-	-	-	
(5) 研究研修費	-	-	-	-	-	-	-	
(6) 資産減耗費	-	-	-	-	-	-	-	
2 医業外費用	1,274	1.0			1,261	-10.4	1,407	
(うち支払利息)	954	-17.0	1.3	1.7	1,149	-14.3	1,340	
3 特別損失	-	-			-	-	-	
損益	223				115		69	
経常損益	223				115		69	
純損益	223				115		69	
累積欠損金	-	-			-	-	-	
経常収支比率	101.3		101.9	100.3	100.6		100.4	
医業収支比率	-		83.2	72.4	-		-	
他会計繰入金対経常収益比率	62.2		12.3	23.6	61.3		75.9	
他会計繰入金対医業収益比率	-		16.0	35.0	-		-	
他会計繰入金対総収益比率	62.2		12.2	23.4	61.3		75.9	
実質収益対経常費用比率	38.3		89.3	76.7	38.9		24.1	

区分	職員数(人)	平均給与月額(円)	平均年齢(歳)		
	当該病院	当該病院	全国平均	類似平均	
医師	-	-	1,400,424	43.0	47.5
看護師	-	-	484,378	40.3	45.6
准看護師	-	-	469,213	52.9	52.4
事務職員	-	-	517,057	44.8	45.6
医療技術員	-	-	478,447	40.4	44.4
その他職員	-	-	417,671	50.0	51.5
全職員	-	-	591,022	42.2	46.9

他会計からの繰入状況(千円)		
区分	基準額	実績繰入額
収益勘定繰入	7,968	10,861
資本勘定繰入	6,746	6,746
計	14,714	17,607

不良債務額・不良債務比率の過去3ヵ年推移		
年度	不良債務額(千円)	不良債務比率(%)
令和2年度	-	-
令和元年度	-	-
平成30年度	-	-

備考: 「類似平均」については類似区分(一般病院の500床以上、同400床以上500床未満、同300床以上400床未満、同200床以上300床未満、同100床以上200床未満、同50床以上100床未満、同50床未満、結核病院、精神科病院、建設中)に基づき算出している。
 「不良債務額」、「不良債務比率」、「累積欠損金比率」は病院事業単位で算出し、「健全化法上の資金不足額」、「健全化法上の資金不足比率」、「地財法上の資金不足額」、「地財法上の資金不足比率」は、特別会計単位で算出している。
 薬品使用効率についてはDPC対象病院を除き算出している。
 修正医業収益とは、医業収益からその他医業収益のうちの他会計負担金を除いたもので、修正医業収支比率とは、修正医業収益の医業費用に占める割合をいう。
 平均年齢については、会計年度任用職員を含む。

病院経営比較表(令和2年度)				都道府県名 山梨県	
市町村・組合名	身延町早川町国民健康保険病院一部組合				
病院名	飯富病院				
施設及び業務概況等					
法適用区分	当然財務	特殊診療機能	ド透		
病院区分	一般病院	不採算地区病院	第2種該当		
建物面積	6,995 m ²	不採算地区中核病院			
診療科数	9	指定病院の状況	救臨 へ 輪		
許可公営企業		看護配置	10:1		
DPC対象病院	-	経営形態	直営		
		類似区分	50床以上~100床未満		

特殊診療機能欄 ド...人間ドック 透...人工透析 I...ICU・CCU 未...NICU・未熟児室 訓...運動機能訓練室 ガ...ガン(放射線)診療
 指定病院の状況欄 救...救急告示病院 臨...臨床研修病院 が...がん診療連携拠点病院 感...感染症指定医療機関 へ...へき地医療拠点病院 災...災害拠点病院
 地...地域医療支援病院 特...特定機能病院 輪...病院群輪番制病院

病床利用率・平均在院日数 (％・日)						
区分	病床数	令和2年度	全国平均	類似平均	令和元年度	平成30年度
一般	61	56.3	67.3	61.3	56.2	81.0
療養	26	90.7	71.4	66.5	84.3	90.7
結核	-	-	13.9	4.6	-	-
精神	-	-	59.9	-	-	-
感染症	-	-	25.3	6.7	-	-
計	87	66.6	66.4	62.3	64.6	83.9
平均在院日数(一般病床のみ)		23.1	18.1	23.5	21.9	26.2

一日平均患者数・外来入院患者比率 (人・%)			
区分	入院	外来	外来入院患者比率
令和2年度	58	151	190.8
全国平均	149	352	162.9
類似平均	45	122	187.4
対前年度伸率	3.6	-10.1	
令和元年度	56	168	215.6
対前年度伸率	-23.3	-8.7	
平成30年度	73	184	183.5

患者1人1日当たり診療収入 (円・%)			
区分	入院	外来	
令和2年度	30,707		10,441
全国平均	50,452		15,123
類似平均	24,824		8,843
対前年度伸率	1.2		-1.4
令和元年度	30,340		10,593
対前年度伸率	13.6		5.5
平成30年度	26,698		10,037

職員1人1日当たり診療収入 (円・%)			
区分	医師	看護部門	
令和2年度	586,596		55,388
全国平均	272,905		58,694
類似平均	282,002		37,730
対前年度伸率	-1.9		-6.7
令和元年度	597,713		59,379
対前年度伸率	8.9		1.5
平成30年度	549,026		58,489

薬品使用効率(%) 全国平均 類似平均			
投薬			
	106.4	117.1	113.7
注射	102.4	108.3	104.1
計	103.1	111.9	108.9

職員1人1日当たり患者数(人) 全国平均 類似平均			
医師	入院		
	11.6	3.6	6.8
看護部門	外来		
	22.1	5.9	12.8
看護部門	入院		
	1.1	0.8	0.9
看護部門	外来		
	2.1	1.3	1.7

100床当たり職員数(人) 全国平均 類似平均			
医師			
	5.7	22.9	13.4
看護部門			
	60.9	89.1	71.4
薬剤部門			
	3.4	4.5	3.7
事務部門			
	18.4	17.8	15.3
給食部門			
	9.2	2.9	4.4
放射線部門			
	2.3	4.3	3.5
臨床検査部門			
	3.4	5.6	3.8
その他			
	11.5	14.3	16.4
全職員			
	114.9	161.4	131.8

資金不足等の状況	
累積欠損金比率(%)	21.1
健全化法上の資金不足額(千円)	-
健全化法上の資金不足比率(%)	-
地財法上の資金不足額(千円)	-
地財法上の資金不足比率(%)	-

修正医業収支の状況	
修正医業収支比率(%)	85.6
修正医業収益(千円)	1,098,990

損益計算書 (千円・%)							
区分	令和2年度			令和元年度			
	対前年度増減率	費用 医業収益	全国平均	類似平均	対前年度増減率	平成30年度	
総収益	1,698,921	5.6			1,608,451	-6.4	1,718,067
1 医業収益	1,098,990	-2.0			1,121,427	-9.3	1,235,911
(1) 入院収益	649,336	4.1			624,013	-12.3	711,520
(2) 外来収益	421,201	-10.3			469,801	-4.3	490,848
診療収入計	1,070,537	-2.1			1,093,814	-9.0	1,202,368
(3) その他医業収益	28,453	3.0			27,613	-17.7	33,543
(うち他会計負担金)	-	-			-	-	-
2 医業外収益	597,781	22.7			487,024	1.0	482,156
(うち国・都道府県補助金)	149,737	570.7			22,325	9.8	20,328
(うち他会計補助・負担金)	85,254	11.9			76,202	-1.1	77,022
(うち長期前受金戻入)	26,718	-29.2			37,735	-9.4	41,673
(うち資本費繰入収益)	-	-			-	-	-
3 特別利益	2,150	-			-	-	-
(うち他会計繰入金)	-	-			-	-	-
総費用	1,730,780	-0.9			1,746,062	-2.4	1,788,197
1 医業費用	1,284,005	-0.8			1,294,996	-3.9	1,347,037
(1) 職員給与費	673,501	-4.1	61.3	62.1	702,249	-4.2	733,369
(2) 材料費	238,761	-4.9	21.7	25.3	251,062	5.4	238,272
(うち薬品費)	129,723	-4.1	11.8	13.5	135,321	16.4	116,294
(うち薬品費以外の医薬材料費)	92,795	-6.8	8.4	11.4	99,527	-4.1	103,807
(3) 減価償却費	119,631	-8.9	10.9	9.5	131,281	-6.8	140,830
(4) 経費	245,016	18.1	22.3	22.7	207,529	-10.2	231,094
(うち委託料)	61,451	5.4	5.6	12.6	58,278	3.6	56,280
(5) 研究研修費	1,098	-55.1			2,443	4.1	2,346
(6) 資産減耗費	5,998	1288.4			432	-61.6	1,126
2 医業外費用	444,625	-1.4			451,066	2.2	441,160
(うち支払利息)	15,367	-15.8	1.4	1.3	18,256	-13.2	21,037
3 特別損失	2,150	-			-	-	-
損益	経常損益	-31,859			-137,611		-70,130
	純損益	-31,859			-137,611		-70,130
累積欠損金	232,403	15.9			200,544	186.0	70,130
経常収支比率	98.2		101.9	100.3	92.1		96.1
医業収支比率	85.6		83.2	72.4	86.6		91.8
他会計繰入金対経常収益比率	5.0		12.3	23.6	4.7		4.5
他会計繰入金対医業収益比率	7.8		16.0	35.0	6.8		6.2
他会計繰入金対総収益比率	5.0		12.2	23.4	4.7		4.5
実質収益対経常費用比率	93.2		89.3	76.7	87.8		91.8

区分	職員数(人)	平均給与月額(円)	平均年齢(歳)			
	当該病院	当該病院	全国平均	当該病院	類似平均	
医師	5	1,754,650	1,400,424	43.0	43.0	47.5
看護師	32	455,544	484,378	47.9	40.3	45.6
准看護師	3	495,917	469,213	57.5	52.9	52.4
事務職員	16	399,349	517,057	45.0	44.8	45.6
医療技術員	18	435,445	478,447	43.8	40.4	44.4
その他職員	19	333,674	417,671	50.9	50.0	51.5
全職員	93	487,056	591,022	47.4	42.2	46.9

他会計からの繰入状況(千円)		
区分	基準額	実績繰入額
収益勘定繰入	223,193	85,254
資本勘定繰入	31,635	31,635
計	254,828	116,889

不良債務額・不良債務比率の過去3ヵ年推移		
年度	不良債務額(千円)	不良債務比率(%)
令和2年度	-	-
令和元年度	-	-
平成30年度	-	-

備考: 「類似平均」については類似区分(一般病院の500床以上、同400床以上500床未満、同300床以上400床未満、同200床以上300床未満、同100床以上200床未満、同50床以上100床未満、同50床未満、結核病院、精神科病院、建設中)に基づき算出している。
 「不良債務額」、「不良債務比率」、「累積欠損金比率」は病院事業単位で算出し、「健全化法上の資金不足額」、「健全化法上の資金不足比率」、「地財法上の資金不足額」、「地財法上の資金不足比率」は、特別会計単位で算出している。
 薬品使用効率についてはDPC対象病院を除き算出している。
 修正医業収益とは、医業収益からその他医業収益のうちの他会計負担金を除いたもので、修正医業収支比率とは、修正医業収益の医業費用に占める割合をいう。
 平均年齢については、会計年度任用職員を含む。

病院経営比較表(令和2年度)				都道府県名 山梨県	
市町村・組合名	峡南医療センター企業団				
病院名	市川三郷病院				
施設及び業務概況等					
法適用区分	条例全部	特殊診療機能	透訓		
病院区分	一般病院	不採算地区病院	第2種該当		
建物面積	5,842 m ²	不採算地区中核病院			
診療科数	12	指定病院の状況	救臨へ輪		
許可公営企業		看護配置	13:1		
DPC対象病院	-	経営形態	直営		
		類似区分	50床以上~100床未満		

特殊診療機能欄 ド...人間ドック 透...人工透析 I...ICU・CCU 未...NICU・未熟児室 訓...運動機能訓練室 ガ...ガン(放射線)診療
 指定病院の状況欄 救...救急告示病院 臨...臨床研修病院 が...がん診療連携拠点病院 感...感染症指定医療機関 へ...へき地医療拠点病院 災...災害拠点病院
 地...地域医療支援病院 特...特定機能病院 輪...病院群輪番制病院

病床利用率・平均在院日数 (％・日)						
区分	病床数	令和2年度	全国平均	類似平均	令和元年度	平成30年度
一般	90	25.1	67.3	61.3	31.6	29.6
療養	-	-	71.4	66.5	-	-
結核	-	-	13.9	4.6	-	-
精神	-	-	59.9	-	-	-
感染症	-	-	25.3	6.7	-	-
計	90	25.1	66.4	62.3	31.6	29.6
平均在院日数(一般病床のみ)		16.9	18.1	23.5	23.8	18.9

一日平均患者数・外来入院患者比率 (人・%)			
区分	入院	外来	外来入院患者比率
令和2年度	23	191	564.8
全国平均	149	352	162.9
類似平均	45	122	187.4
対前年度伸率	-17.9	-5.9	
令和元年度	28	203	471.9
対前年度伸率	3.7	-1.5	
平成30年度	27	206	518.2

患者1人1日当たり診療収入 (円・%)			
区分	入院	外来	
令和2年度	29,443		13,615
全国平均	50,452		15,123
類似平均	24,824		8,843
対前年度伸率	17.2		3.9
令和元年度	25,112		13,103
対前年度伸率	-5.7		3.5
平成30年度	26,619		12,659

職員1人1日当たり診療収入 (円・%)			
区分	医師	看護部門	
令和2年度	248,800		65,898
全国平均	272,905		58,694
類似平均	282,002		37,730
対前年度伸率	-26.6		2.7
令和元年度	339,085		64,167
対前年度伸率	18.1		-3.1
平成30年度	287,142		66,193

薬品使用効率(%) 全国平均 類似平均			
投薬			
	100.0	117.1	113.7
注射	100.0	108.3	104.1
計	100.0	111.9	108.9

職員1人1日当たり患者数(人) 全国平均 類似平均			
医師	入院		
	2.3	3.6	6.8
	外来	13.2	5.9
12.8			
看護部門	入院		
	0.6	0.8	0.9
	外来	3.5	1.3
1.7			

100床当たり職員数(人) 全国平均 類似平均			
医師			
	38.9	22.9	13.4
看護部門	43.3	89.1	71.4
薬剤部門	2.2	4.5	3.7
事務部門	14.4	17.8	15.3
給食部門	1.1	2.9	4.4
放射線部門	2.2	4.3	3.5
臨床検査部門	3.3	5.6	3.8
その他	6.7	14.3	16.4
全職員	112.2	161.4	131.8

資金不足等の状況	
累積欠損金比率(%)	13.3
健全化法上の資金不足額(千円)	-
健全化法上の資金不足比率(%)	-
地財法上の資金不足額(千円)	-
地財法上の資金不足比率(%)	-

修正医業収支の状況	
修正医業収支比率(%)	80.4
修正医業収益(千円)	903,651

損益計算書 (千円・%)							
区分	令和2年度			令和元年度			平成30年度
	対前年度増減率	費用 医業収益	全国平均	類似平均	対前年度増減率		
総収益	1,481,483	-3.4			1,534,312	0.4	1,527,519
1 医業収益	903,651	-3.2			933,599	0.2	931,342
(1) 入院収益	242,405	-7.1			260,988	0.9	258,766
(2) 外来収益	633,121	-1.5			642,674	0.8	637,690
診療収入計	875,526	-3.1			903,662	0.8	896,456
(3) その他医業収益	28,125	-6.1			29,937	-14.2	34,886
(うち他会計負担金)	-	-			-	-	-
2 医業外収益	577,832	-3.8			600,713	0.8	596,177
(うち国・都道府県補助金)	26,828	332.6			6,202	0.7	6,156
(うち他会計補助・負担金)	166,521	-11.9			189,082	14.1	165,772
(うち長期前受金戻入)	61,072	-9.1			67,178	-26.0	90,781
(うち資本費繰入収益)	-	-			-	-	-
3 特別利益	-	-			-	-	-
(うち他会計繰入金)	-	-			-	-	-
総費用	1,546,443	1.3			1,526,337	-3.4	1,579,981
1 医業費用	1,124,517	0.3			1,120,870	-5.2	1,182,781
(1) 職員給与費	630,546	23.1	69.8	62.1	512,376	3.2	496,321
(2) 材料費	173,484	-2.7	19.2	25.3	178,273	-3.9	185,540
(うち薬品費)	110,757	-3.5	12.3	13.5	114,751	-5.2	121,101
(うち薬品費以外の医薬材料費)	62,696	-1.0	6.9	11.4	63,354	-1.5	64,349
(3) 減価償却費	61,738	-9.1	6.8	9.5	67,921	-31.7	99,381
(4) 経費	257,628	-28.6	28.5	22.7	360,580	-9.8	399,809
(うち委託料)	154,596	7.0	17.1	12.6	144,524	-0.3	144,919
(5) 研究研修費	1,121	-34.8			1,720	-0.6	1,730
(6) 資産減耗費	-	-			-	-	-
2 医業外費用	421,926	4.2			405,005	2.0	397,200
(うち支払利息)	3,781	-19.1	0.4	1.3	4,673	-19.2	5,781
3 特別損失	-	-			462	-	-
損益	経常損益	-64,960			8,437		-52,462
	純損益	-64,960			7,975		-52,462
累積欠損金	834,527	4.3			800,078	-1.0	808,053
経常収支比率	95.8		101.9	100.3	100.6		96.7
医業収支比率	80.4		83.2	72.4	83.3		78.7
他会計繰入金対経常収益比率	11.2		12.3	23.6	12.3		10.9
他会計繰入金対医業収益比率	18.4		16.0	35.0	20.3		17.8
他会計繰入金対総収益比率	11.2		12.2	23.4	12.3		10.9
実質収益対経常費用比率	85.0		89.3	76.7	88.2		86.2

区分	職員数(人)	平均給与月額(円)		平均年齢(歳)		
		当該病院	全国平均	当該病院	全国平均	類似平均
医師	4	1,522,229	1,400,424	45.3	43.0	47.5
看護師	30	507,456	484,378	41.7	40.3	45.6
准看護師	2	528,250	469,213	55.0	52.9	52.4
事務職員	8	476,625	517,057	30.8	44.8	45.6
医療技術員	12	563,000	478,447	40.4	40.4	44.4
その他職員	-	-	417,671	54.5	50.0	51.5
全職員	56	380,677	591,022	42.2	42.2	46.9

他会計からの繰入状況(千円)		
区分	基準額	実績繰入額
収益勘定繰入	189,361	166,521
資本勘定繰入	14,140	95,488
計	203,501	262,009

不良債務額・不良債務比率の過去3ヵ年推移		
年度	不良債務額(千円)	不良債務比率(%)
令和2年度	-	-
令和元年度	-	-
平成30年度	77,627	2.4

備考: 「類似平均」については類似区分(一般病院の500床以上、同400床以上500床未満、同300床以上400床未満、同200床以上300床未満、同100床以上200床未満、同50床以上100床未満、同50床未満、結核病院、精神科病院、建設中)に基づき算出している。
 「不良債務額」、「不良債務比率」、「累積欠損金比率」は病院事業単位で算出し、「健全化法上の資金不足額」、「健全化法上の資金不足比率」、「地財法上の資金不足額」、「地財法上の資金不足比率」は、特別会計単位で算出している。
 薬品使用効率についてはDPC対象病院を除き算出している。
 修正医業収益とは、医業収益からその他医業収益のうちの他会計負担金を除いたもので、修正医業収支比率とは、修正医業収益の医業費用に占める割合をいう。
 平均年齢については、会計年度任用職員を含む。

病院経営比較表(令和2年度)				都道府県名 山梨県	
市町村・組合名	峡南医療センター企業団				
病院名	富士川病院				
施設及び業務概況等					
法適用区分	条例全部	特殊診療機能	ド訓		
病院区分	一般病院	不採算地区病院			
建物面積	12,893 m ²	不採算地区中核病院	第2種該当		
診療科数	11	指定病院の状況	救臨 感 災 輪		
許可公営企業		看護配置	10:1		
DPC対象病院	-	経営形態	直営		
		類似区分	100床以上~200床未満		

特殊診療機能欄 ド...人間ドック 透...人工透析 I...ICU・CCU 未...NICU・未熟児室 訓...運動機能訓練室 ガ...ガン(放射線)診療
 指定病院の状況欄 救...救急告示病院 臨...臨床研修病院 が...がん診療連携拠点病院 感...感染症指定医療機関 へ...へき地医療拠点病院 災...災害拠点病院
 地...地域医療支援病院 特...特定機能病院 輪...病院群輪番制病院

病床利用率・平均在院日数 (‰・日)						
区分	病床数	令和2年度	全国平均	類似平均	令和元年度	平成30年度
一般	154	61.3	67.3	64.7	73.0	72.1
療養	-	-	71.4	74.9	-	-
結核	-	-	13.9	16.5	-	-
精神	-	-	59.9	63.0	-	-
感染症	4	45.1	25.3	21.2	1.0	-
計	158	60.9	66.4	65.9	71.1	70.2
平均在院日数(一般病床のみ)		13.9	18.1	18.6	15.2	14.3

一日平均患者数・外来入院患者比率 (人・%)			
区分	入院	外来	外来入院患者比率
令和2年度	96	240	166.0
全国平均	149	352	162.9
類似平均	98	244	172.7
対前年度伸率	-14.3	-9.8	
令和元年度	112	266	156.4
対前年度伸率	0.9	-0.4	
平成30年度	111	267	160.6

患者1人1日当たり診療収入 (円・%)			
区分	入院	外来	
令和2年度	39,351		10,678
全国平均	50,452		15,123
類似平均	32,757		9,951
対前年度伸率	8.1		10.3
令和元年度	36,417		9,683
対前年度伸率	-0.6		8.9
平成30年度	36,645		8,895

職員1人1日当たり診療収入 (円・%)			
区分	医師	看護部門	
令和2年度	296,764		58,785
全国平均	272,905		58,694
類似平均	290,238		49,261
対前年度伸率	-11.5		4.2
令和元年度	335,440		56,421
対前年度伸率	2.8		2.8
平成30年度	326,202		54,867

薬品使用効率(%)			
投薬	全国平均	類似平均	
107.7	117.1	116.5	
132.5	108.3	108.2	
計	129.2	111.9	111.1

職員1人1日当たり患者数(人)			
区分	入院	全国平均	類似平均
医師	5.2	3.6	5.8
	8.6	5.9	10.0
看護部門	1.0	0.8	1.0
	1.7	1.3	1.7

100床当たり職員数(人)			
区分	全国平均	類似平均	
医師	41.8	22.9	16.0
看護部門	66.5	89.1	71.6
薬剤部門	2.5	4.5	3.3
事務部門	19.0	17.8	16.8
給食部門	1.9	2.9	3.0
放射線部門	3.8	4.3	3.4
臨床検査部門	5.1	5.6	4.4
その他	7.0	14.3	14.9
全職員	147.5	161.4	133.4

資金不足等の状況	
累積欠損金比率(%)	13.3
健全化法上の資金不足額(千円)	-
健全化法上の資金不足比率(%)	-
地財法上の資金不足額(千円)	-
地財法上の資金不足比率(%)	-

修正医業収支の状況	
修正医業収支比率(%)	91.1
修正医業収益(千円)	2,216,499

損益計算書 (千円・%)							
区分	令和2年度			令和元年度			平成30年度
	対前年度増減率	費用 医業収益	全国平均	類似平均	対前年度増減率		
総収益	3,494,081	9.2			3,199,496	0.5	3,184,700
1 医業収益	2,216,499	-6.5			2,371,242	2.2	2,320,210
(1) 入院収益	1,381,651	-7.8			1,498,302	0.9	1,484,375
(2) 外来収益	622,396	-0.1			623,020	7.7	578,526
診療収入計	2,004,047	-5.5			2,121,322	2.8	2,062,901
(3) その他医業収益	212,452	-15.0			249,920	-2.9	257,309
(うち他会計負担金)	-	-			-	-	-
2 医業外収益	1,277,582	54.3			828,254	-4.2	864,490
(うち国・都道府県補助金)	507,853	20320.3			2,487	45.3	1,712
(うち他会計補助・負担金)	243,340	-7.1			262,015	15.3	227,194
(うち長期前受金戻入)	54,996	-9.4			60,699	-55.1	135,282
(うち資本費繰入収益)	-	-			-	-	-
3 特別利益	-	-			-	-	-
(うち他会計繰入金)	-	-			-	-	-
総費用	3,096,675	3.7			2,985,022	-0.2	2,990,483
1 医業費用	2,434,095	2.6			2,371,739	-2.0	2,419,909
(1) 職員給与費	1,389,412	24.5	62.7	62.1	1,115,767	-1.4	1,131,511
(2) 材料費	429,947	-1.2	19.4	25.3	435,364	5.8	411,345
(うち薬品費)	195,268	-9.7	8.8	13.5	216,331	14.0	189,723
(うち薬品費以外の医薬材料費)	234,679	7.1	10.6	11.4	219,033	-1.2	221,622
(3) 減価償却費	58,628	-13.1	2.6	9.5	67,429	-48.3	130,410
(4) 経費	554,198	-26.1	25.0	22.7	749,666	0.8	743,371
(うち委託料)	270,063	3.4	12.2	12.6	261,241	1.8	256,746
(5) 研究研修費	1,910	-45.6			3,513	7.4	3,272
(6) 資産減耗費	-	-			-	-	-
2 医業外費用	662,580	8.2			612,462	7.3	570,574
(うち支払利息)	790	-29.1	-	1.3	1,114	-37.2	1,773
3 特別損失	-	-			821	-	-
損益	397,406				215,295		194,217
経常損益	397,406				214,474		194,217
純損益	397,406				214,474		194,217
累積欠損金	-	-			-	-	163,026
経常収支比率	112.8		101.9	100.3	107.2		106.5
医業収支比率	91.1		83.2	79.7	100.0		95.9
他会計繰入金対経常収益比率	7.0		12.3	15.5	8.2		7.1
他会計繰入金対医業収益比率	11.0		16.0	20.8	11.0		9.8
他会計繰入金対総収益比率	7.0		12.2	15.6	8.2		7.1
実質収益対経常費用比率	105.0		89.3	84.8	98.4		98.9

区分	職員数(人)	平均給与月額(円)	平均年齢(歳)		
	当該病院	当該病院	全国平均	当該病院	全国平均
医師	13	1,502,468	1,400,424	34.7	43.0
看護師	78	450,784	484,378	34.4	40.3
准看護師	6	628,403	469,213	50.5	52.9
事務職員	18	496,755	517,057	41.2	44.8
医療技術員	26	444,604	478,447	36.6	40.4
その他職員	1	412,583	417,671	43.3	50.0
全職員	142	418,746	591,022	36.4	42.2

他会計からの繰入状況(千円)		
区分	基準額	実績入額
収益勘定繰入	343,278	243,340
資本勘定繰入	24,667	57,213
計	367,945	300,553

不良債務額・不良債務比率の過去3ヵ年推移		
年度	不良債務額(千円)	不良債務比率(%)
令和2年度	-	-
令和元年度	-	-
平成30年度	77,627	2.4

備考: 「類似平均」については類似区分(一般病院の500床以上、同400床以上500床未満、同300床以上400床未満、同200床以上300床未満、同100床以上200床未満、同50床以上100床未満、同50床未満、結核病院、精神科病院、建設中)に基づき算出している。
 「不良債務額」、「不良債務比率」、「累積欠損金比率」は病院事業単位で算出し、「健全化法上の資金不足額」、「健全化法上の資金不足比率」、「地財法上の資金不足額」、「地財法上の資金不足比率」は、特別会計単位で算出している。
 薬品使用効率についてはDPC対象病院を除き算出している。
 修正医業収益とは、医業収益からその他医業収益のうちの他会計負担金を除いたもので、修正医業収支比率とは、修正医業収益の医業費用に占める割合をいう。
 平均年齢については、会計年度任用職員を含む。